



平成21年度

事業概要

千葉県千葉地域整備センター

表紙写真：千葉県立青葉の森公園

目 次

1.	管内の概要	3	
	(1)管内の概況		
	(2)所管事務事業の概要		
2.	事務所の組織	5	
3.	平成 20 年度事業等執行状況	7	
	(1)予算執行状況		
	(2)用地等取得状況		
	(3)道路及び河川等占用許可状況		
	(4)境界立会申請取扱状況		
	(5)建築確認等の状況		
4.	平成 21 年度事業	10	
	(1)平成 21 年度事業の予算構成		
	(2)平成 20・21 年度事業対照表		
5.	主要事業の概要	14	
	(1)道路事業		
	(国) 296号	国道道路改築事業	
		八千代市 米本	14
	(一)八千代宗像線	住宅市街地盤整備事業	
		八千代市 保品	15
	(国) 296号	特定交通安全施設整備事業	
		八千代市 新木戸	16
	(主)船橋印西線	地域活力基盤創造交付金事業	
		八千代市 桑橋	17
	(主)千葉鎌ヶ谷松戸線	地域活力基盤創造交付金事業	
		習志野市 実籾	18
	(2)河川事業		
	(イ)都川水系の河川事業	19	
	(a)都 川	19	
	(二)都 川	都市河川改修事業	
		千葉市若葉区～中央区	22
		住宅市街地盤整備事業	
		千葉市中央区、若葉区	24
	(ロ)利根川水系の河川事業	25	
	(a)印旛放水路	25	
	(一)印旛放水路	都市河川改修事業	
		八千代市村上～千葉市花見川区	27
	(b)桑納川・石神川	28	
	(一)桑納川	総合流域防災事業、住宅市街地盤整備事業	
		八千代市吉橋～船橋市古和釜	28
	(ハ)急傾斜地崩壊対策事業	30	
	大和田	急傾斜地崩壊対策事業	
		八千代市 大和田	30

目 次

(3) 街路事業	31
習志野都市計画道路3・3・3号 藤崎茜浜線	
地域活力基盤創造交付金事業	
習志野市鷺沼台地先	31
習志野都市計画道路3・3・1号 東習志野実籾線	
地域活力基盤創造交付金事業	
習志野市東習志野地先	33
八千代都市計画道路3・4・1号 新木戸上高野原線	
地域活力基盤創造交付金事業	
八千代市大和田新田地先	35
八千代都市計画道路3・4・6号 八千代台花輪線	
地域活力基盤創造交付金事業	
八千代市八千代台西地先	36
(4) 公園事業	37
八千代都市計画公園9・6・1号 八千代広域公園(広域公園)	
緑地環境整備総合支援事業	
八千代市萱田・村上	37
千葉都市計画公園9・6・1号 幕張海浜公園(広域公園)	
県単公園整備事業	
千葉市美浜区ひび野	38
6. 道路、河川等の現況	39
7. 財産の管理状況	46
8. 千葉地域整備センター機構の変遷	47
9. 歴代所長	48

1. 管内の概要

(1) 管内の概況

当センターは、千葉県のほぼ中央部に位置し、管内は政令指定都市千葉市と習志野市、八千代市からなり、その面積は約344km²、総人口は129万人で県人口の約2割が生活している地域である。

県都として政治・経済・文化・商業などの中心的都市であって、東京都心から約40kmの圏内に位置し、県内幹線道路及び鉄道網の要衝となっている。

さらには幕張新都心が位置し、中核施設である幕張メッセや業務研究ビル、ホテル等「職、住、学、遊」、などの複合機能の集積が進み、21世紀をリードする未来型の国際業務核都市としての役割を高めている。

地形的には、平均標高20m程度の平坦な大地が広がり、中央部を都川が流れ、北側には南北に印旛沼の治水のために人工的に開削された印旛放水路が東京湾に流れ込んでいる。

昭和25年川崎製鉄の誘致と千葉港の整備が始まり、昭和30年代後半から京葉工業地帯の造成が本格化し、首都東京のベッドタウンとして都市化の進展とともに人口増加が顕著となった。

昭和60年代には幕張新都心の建設が進み、平成4年4月に千葉市は全国で12番目の政令指定都市となった。このことにより、千葉市内における道路は、平成4年4月に25路線113,131mが千葉市へ移管された。

このような状況下で当センターでは、21世紀における千葉県の更なる発展の基礎づくりを進めるとともに、「千葉からの『変革と創造』」の理念を踏まえ、「県民一人ひとりがいきいきとする暮らしの創造」や「循環型社会をめざすみどりの変革」等に基づき、安全・安心な広域的道路網の整備、水循環系の再生や復元する河川、急傾斜地等の整備及び街路、公園の整備を進めることとしている。

また、建築行政においては、個々の建築物の安全性の確保、福祉のまちづくりへの誘導を進めている。

管内の状況

(平成21年4月1日現在)

	千葉市	習志野市	八千代市	管内計	県全体
市制施行(年月日)	T.10.1.1	S.29.8.1	S.42.1.1	—	—
行政面積(ha)	27,208	2,099	5,127	34,434	515,657
行政人口(人)	950,498	158,524	187,248	1,296,270	6,162,593
人口密度(人/ha)	35	76	37	38	12
世帯数(戸)	397,140	67,446	77,336	541,922	2,473,680
都市計画区域面積(ha)	27,208	2,099	5,127	34,434	204,459
市街化区域面積(ha)	12,881	1,859	2,238	16,978	70,570
市街化調整区域面積(ha)	14,327	240	2,889	17,456	133,889

(2) 所管事務事業の概要

道路事業については、現道の混雑緩和を目指す国道296号(八千代バイパス)及び、一般県道八千代宗像線(八千代市保品)の道路改良工事を推進する。また、千葉ニュータウンと国道16号を結ぶ主要地方道千葉龍ヶ崎線バイパス(八千代市米本)については平成20年1月に供用を開始した。

更には、慢性的な渋滞箇所である国道296号と主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線が交差する八千代市新木戸地先に交差点改良事業を実施し、また、事故多発地点における交通安全施設の整備なども推進する。

河川事業については、千葉市のほぼ中央を流れる都川では、治水能力の向上を図るため、河道整備工事を進めるとともに、多目的遊水地の整備と用地の取得を推進する。

印旛放水路は、市街地にありながら自然環境が多く残されていることから、環境との調和を図りながら、流下能力の増加を図った河道拡巾を推進する。

桑納川の上流部においては、都市再生機構施行の土地区画整理事業が進められているため、住宅市街地基盤整備事業、総合流域防災事業を導入し、当面河道整備を推進する。

また、印旛放水路では、大和田排水機場から印旛沼側の神尾橋付近までの7,000m間と、桑納川の下流部2,000m間(印旛放水路との合流点から上流)について策定した整備計画が、「ふるさとの川モデル事業」として建設省の認定を受け、周辺の自然環境を生かした川づくりに努めているところである。

街路事業については、都市の骨格となる幹線街路を計画的に整備するとともに、既成市街地の円滑な通行を確保するため緊急に整備が必要な幹線街路について、現在、習志野市域で2路線2箇所、八千代市域で2路線2箇所、計4路線4箇所の事業を推進する。

公園事業については、管内に5箇所の県立公園が都市計画決定されており、そのうち、「羽衣公園」と「千葉県スポーツセンター」及び「青葉の森公園」の3公園は整備が完了していることから、維持管理を行っており、幕張新都心に位置する「幕張海浜公園」及び八千代市の新川沿いに位置する「八千代広域公園」の2公園についての整備を推進している。

建築確認業務については、習志野市に建設する4階建て以下かつ2,000㎡以下(木造住宅等を除く)の建築物等を担当している。その他、同規模の建築物について福祉のまちづくり条例、新バリアフリー法、建設リサイクル法の届出の審査・指導を、また同市内の特殊建築物について定期報告の受理・指導も行っている。

その他、管内の建築士事務所の登録受付、立入指導を行っている。

管理事務は、道路法、河川法、海岸法、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律、国有財産法等の占用許可及び道路・河川等の財産管理に伴う境界確認等の業務を行っているが、近年の市街化の進展にともない業務量が増大し、内容も多様化している。

所管施設の概要

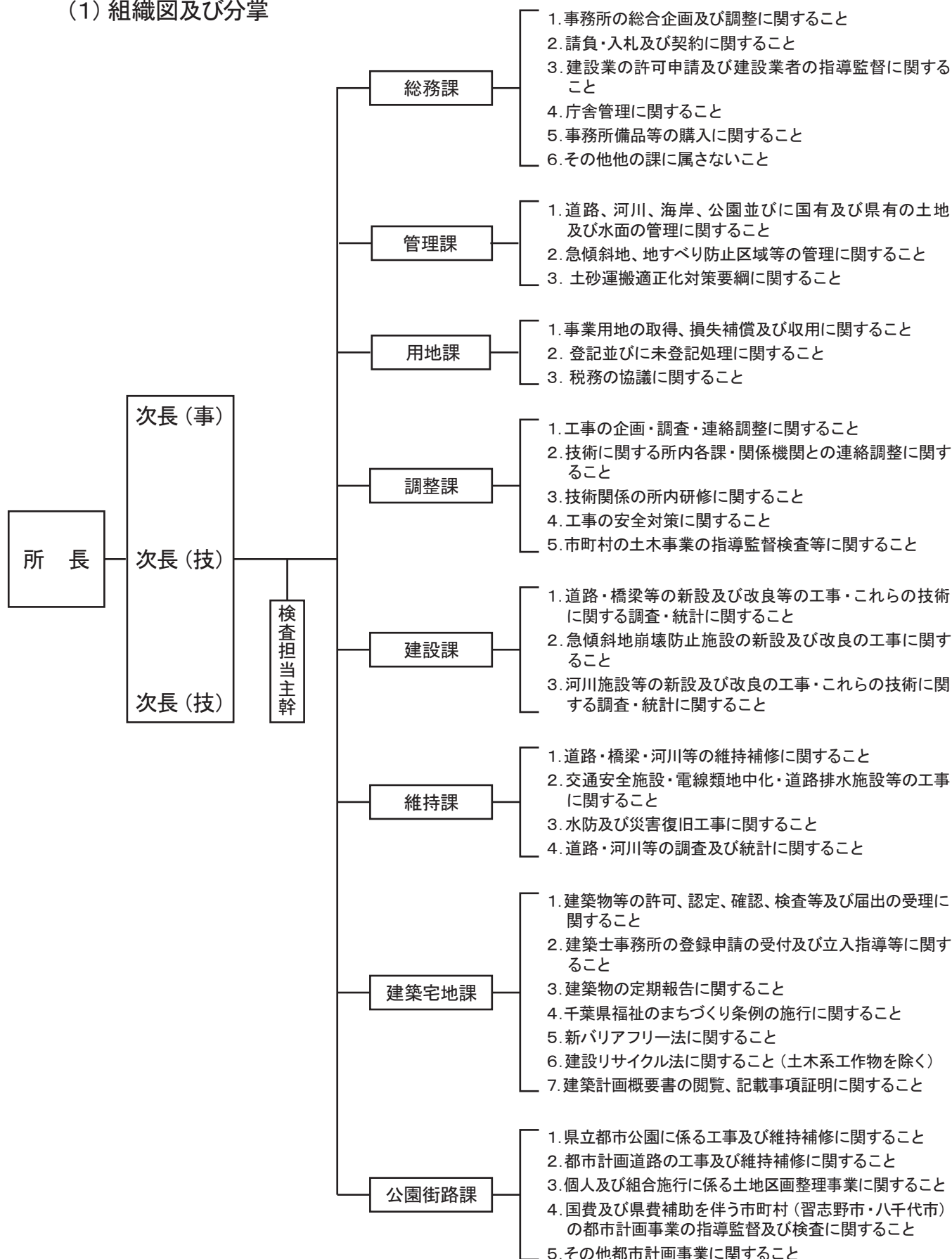
(平成21年6月30日現在)

法 律	区 分	路線河川数	指定延長(管理延長)又は面積
道 路	一 般 国 道	2 路 線	9,572m
	主要地方道	5 路 線	24,682m
	一 般 県 道	4 路 線	10,497m
	自 転 車 道	1 路 線	887m
	計	12 路 線	45,638m
河 川	一 級 河 川	5 河 川	左右岸 30,600m
	二 級 河 川	11 河 川	左右岸 37,291m
	計	16 河 川	左右岸 67,891m
海 岸		1 海 岸	5,100m
急 傾 斜		48 地 区	39.2ha
地すべり		1 地 区	3.1ha
都市計画	街 路	4 路 線	2,504m
都市公園	公 園	5 公 園	218.2ha うち開設面積:164.8ha

注) 千葉市内における道路は、平成4年4月25路線113,131mが千葉市へ移管された。

2. 事務所の組織

(1) 組織図及び分掌



(2) 職員構成現況表

(平成21年6月1日現在)

	所 長	次 長	主 幹	総 務 課	管 理 課	用 地 課	調 整 課	建 設 課	維 持 課	建 築 宅 地 課	公 園 街 路 課	計
所 長(技)	1											1
次 長(事)		1										1
次 長(技)		2										2
主 幹(技)			1									1
課 長(事)					1	1						2
課 長(技)							1	1	1	1	1	5
副主幹(事)				1	3	2						6
副主幹(技)							1	2	2	2	2	9
主 査(事)				1	1	1						3
主 査(技)								2	1	1	1	5
副主査(事)				2		1						3
副主査(技)							1	2				3
主任主事												0
主任技師								1			1	2
主 事				1								1
技 師									1			1
主任運転技師				1								1
計	1	3	1	6	5	5	3	8	5	4	5	46
嘱託					1	1				1		3

3. 平成20年度事業執行状況

(1) 予算執行状況

歳入決算額

(単位:円)

科 目	平成20年度	平成19年度	増 減
6 分担金及び負担金	177,364,479	260,005,937	△ 82,641,458
1 負担金	177,364,479	260,005,937	△ 82,641,458
7 使用料及び手数料	113,410,208	94,855,587	18,554,621
1 使用料	82,844,508	46,624,987	36,219,521
2 手数料	30,565,700	48,230,600	△ 17,664,900
9 財産収入	32,229,027	40,322	32,188,705
1 財産運用収入	719,385	11,180	708,205
2 財産売却収入	31,509,642	29,142	31,480,500
13 諸収入	59,301,965	4,578,041	54,723,924
4 受託事業収入	51,849,650	2,727,500	49,122,150
7 雑入	7,452,315	1,850,541	5,601,774
合 計	382,305,679	359,479,887	22,825,792

歳出決算額

(単位:円)

科 目	平成20年度	平成19年度	増 減
一般会計	2,574,435,211	2,794,471,920	△ 220,036,709
9 土木費	2,555,027,011	2,753,316,120	△ 198,289,109
1 土木管理費	14,186,942	7,172,104	7,014,838
2 道路橋梁費	636,174,663	1,179,391,920	△ 543,217,257
3 河川海岸費	1,359,647,257	1,566,752,096	△ 207,104,839
5 都市計画費	544,429,099	0	544,429,099
6 宅地費	589,050	0	589,050
12 災害復旧費	0	41,155,800	△ 41,155,800
2 土木施設災害復旧費	0	41,155,800	△ 41,155,800
14 諸支出金	19,408,200	0	19,408,200
1 文化会館運営費	19,408,200	0	19,408,200
特別会計日本コンベンションセンター国際展示場	6,468,000	0	6,468,000
1 日本コンベンションセンター国際展示場	6,468,000	0	6,468,000
合 計	2,580,903,211	2,794,471,920	△ 213,568,709

(2) 用地等取得状況

(平成21年3月31日現在)

		取得面積(m ²)	用地取得金額(円)	物件補償金額(円)	筆数
道路 工事	国庫補助事業計	471.19	58,519,457	82,753,672	21
	県単独事業計	—	—	9,799,500	—
	合計	471.19	58,519,457	92,553,172	21
河川 工事	国庫補助事業計	6,689.72	167,243,000	2,456,311	6
	県単独事業計	—	—	—	—
	合計	6,689.72	167,243,000	2,456,311	6
公園 工事	国庫補助事業計	6,105.80	81,817,720	—	16
	県単独事業計	—	—	—	—
	合計	6,105.80	81,817,720	—	16
合 計	国庫補助事業計	13,266.71	307,580,177	85,209,983	43
	県単独事業計	—	—	9,799,500	—
	総計	13,266.71	307,580,177	95,009,483	43

(3) 道路及び河川等占用許可状況

(平成21年3月31日現在)

		道 路		河川水面		海岸保全	
		件 数	調定額(円)	件 数	調定額(円)	件 数	調定額(円)
有 料	継続	118	37,021,832	235	6,967,540	1	2,200
	更新	38	912,253	4	1,067,420	20	167,240
	新規	34	152,468	12	479,415	0	0
	小計	190	38,086,553	251	8,514,375	21	169,440
無 料	継続	2,707	0	385	0	0	0
	更新	166	0	1	0	0	0
	新規	76	0	46	0	0	0
	小計	2,949	0	432	0	0	0
計		3,139	38,086,553	683	8,514,375	21	169,440

(4) 境界立会申請取扱状況

(平成21年3月31日現在)

区分	申請に基づくもの		県事業に係るもの	計
	用途廃止に係るもの	その他		
平成20年度計	0	59	2	61

(5) 建築確認等の状況

平成20年4月～平成21年3月31日

区 分	事務所扱い	指定機関扱い	合 計
	確認件数	確認件数	
建築物(計画通知含む)	7	130	137
計画変更(")	0	36	36
工作物	0	6	6
許可・仮使用・仮設許可	3		3
完了検査件数*	5	137	142

*工作物含む

新バリアフリー法

取り扱い件数	0
--------	---

千葉県福祉のまちづくり条例

取り扱い件数	4
--------	---

建築士事務所立入指導数

一級建築士事務所	58
二級建築士事務所	14
木造建築士事務所	0
合 計	72

定期報告(建築物)

対象件数	112
届出件数	74

建設リサイクル法

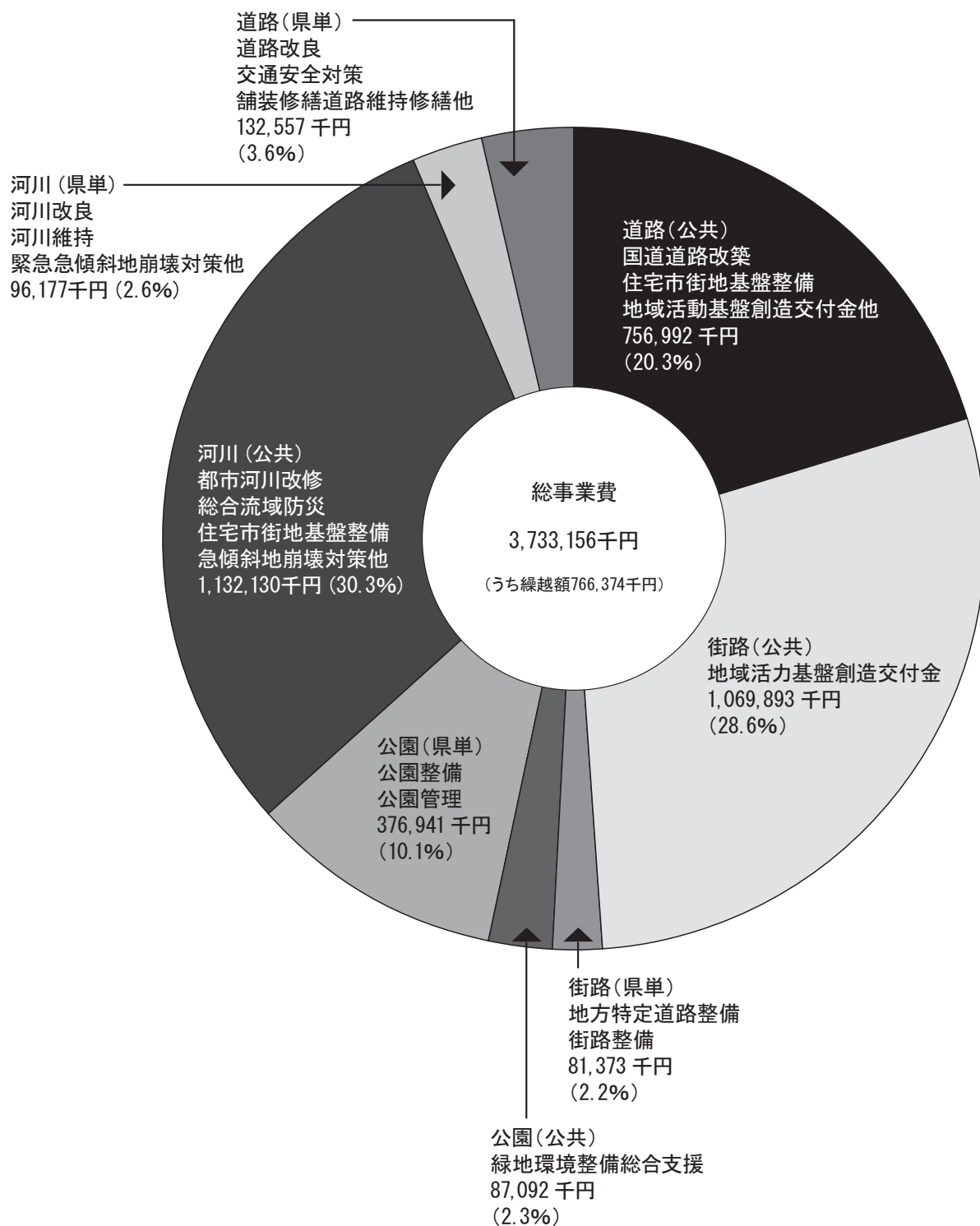
届出件数	70
通知件数	8

建築士事務所登録受付件数

新 規	62
更 新	164
変 更	198
廃 業	48
合 計	472

4. 平成21年度事業

(1) 平成21年度の予算編成(平成21年6月現在)



(2)平成 20・21 年度事業対照表(事務費を除く)

(平成 21 年 6 月末現在)(単位：円)

事業名	平成 20 年度 最終予算額	(うち平成 19 年度からの繰 越)	平成 21 年度 予算額	(うち平成 20 年 度からの繰越)
道路事業	732,608,780	271,595,554	889,549,420	94,057,420
(公共)交通安全施設整備	164,750,561	110,703,832	175,162,200	10,762,200
地域活力基盤創造 交付金 ^{※1}	117,471,250	50,271,250	164,046,516	26,766,516
無電柱化推進	0	0	28,400,000	0
公共舗装道路修繕	13,335,000	0	13,335,000	13,335,000
国道道路改築	21,604,000	2,604,000	280,000,000	0
住宅市街地盤整備	174,919,472	108,016,472	96,048,704	38,048,704
公共計	492,080,283	271,595,554	756,992,420	88,912,420
(県単)道路管理	661,500	0	662,000	0
舗装道路修繕	68,038,950	0	35,000,000	0
排水整備	4,305,000	0	0	0
交通安全対策	40,804,400	0	22,450,000	0
道路掘削復旧	0	0	0	0
道路維持	5,593,210	0	5,600,000	0
電線類地中化整備	12,125,600	0	0	0
道路維持修繕	39,447,187	0	38,100,000	0
道路改良	7,980,000	0	30,745,000	5,145,000
道路調査	11,025,000	0	0	0
道路受託	50,547,650	0	0	0
県単計	240,528,497	0	132,557,000	5,145,000

※1 平成 21 年度より地方道路交付金事業に替わり
充当された

平成21年度事業概要

平成20・21年度事業対照表(事務費を除く)

(平成21年6月末現在)(単位:円)

事業名	平成20年度 最終予算額	(うち平成19年度 からの繰越額)	平成21年度 予算額	(うち平成20年度 からの繰越額)
河川事業	1,871,982,454	594,927,804	1,228,307,639	514,507,639
(公共)総合流域防災	178,453,000	15,805,000	117,735,000	3,735,000
住宅市街地基盤整備	288,181,700	67,687,700	307,339,039	46,939,039
都市河川改修	825,496,104	383,696,104	563,248,250	336,148,250
急傾斜地崩壊対策	301,493,500	98,049,000	142,657,850	104,257,850
河川改良	19,000,000	0	1,150,000	1,150,000
統合河川環境整備	7,770,000	0	0	0
公共計	1,620,394,304	565,237,804	1,132,130,139	492,230,139
(県単)河川管理	38,615,000	0	35,500,000	0
砂防管理	500,000	0	400,000	0
都市河川管理	18,520,000	0	2,000,000	0
河川維持	4,500,000	0	2,000,000	0
河川調査	4,500,000	0	0	0
河川環境整備	36,196,400	0	34,000,000	0
河川改良	29,131,250	0	1,627,500	1,627,500
水辺環境整備	3,800,000	0	0	0
河川構造物緊急改築	65,115,000	22,615,000	0	0
砂防整備	1,484,000	0	0	0
砂防調査	4,672,500	0	0	0
緊急急傾斜地崩壊対策	25,800,000	0	12,710,000	12,710,000
水防	339,000	0	0	0
地すべり対策	18,415,000	7,075,000	7,940,000	7,940,000
県単計	251,588,150	29,690,000	96,177,500	22,277,500

(2) 平成 20・21 年度事業対照表(事務費を除く)

(平成 21 年 6 月末現在)(単位:円)

事業名	平成 20 年度 最終予算額	(うち平成 19 年 度からの繰越)	平成 21 年度 予算額	(うち平成 20 年 度からの繰越)
街路事業	370,310,344	215,085,344	1,151,266,850	157,809,850
公共街路事業	18,600,000	0	0	0
地域活力基盤創造交付金事業 ^{※1}	178,429,044	122,248,044	1,069,893,850	132,762,850
公共計	197,029,044	122,248,044	1,069,893,850	132,762,850
(県単)地方特定道路整備事業	128,172,000	90,929,000	65,357,000	25,047,000
(県単)街路整備事業(整備費)	43,879,300	1,908,300	11,795,000	0
(県単)街路整備事業(管理費)	1,230,000	0	4,221,000	0
県単計	173,281,300	92,837,300	81,373,000	25,047,000

※1 平成 21 年度より地方道路交付金事業に替わり充当された。

(平成 21 年 6 月末現在)(単位:円)

事業名	平成 20 年度 最終予算額	(うち平成 19 年 度からの繰越)	平成 21 年度 予算額	(うち平成 20 年 度からの繰越)
公園事業	397,036,000	26,433,000	464,033,000	0
緑地環境整備総合支援事業 ^{※2}	85,325,000	26,433,000	87,092,000	0
公共計	85,325,000	26,433,000	87,092,000	0
(県単)公園整備事業	57,130,000	0	39,500,000	0
(県単)公園管理事業	254,581,000	0	337,441,000	0
県単計	311,711,000	0	376,941,000	0

※ 2 平成 21 年度より公共公園整備事業に替わり充当された。

事務所事業費	合計	3,371,937,578	1,108,041,702	3,733,156,909	766,374,909
--------	----	---------------	---------------	---------------	-------------

5. 主要事業の概要

(1) 道路事業

事業名	国道道路改築事業(補助)		
路線名	(国)296号		
工事箇所	八千代市 米本		
《概要》	<p>当路線は、八日市場市から船橋市までの総延長73.8kmの一般国道で、現道の混雑解消並びに地域間相互の結びつきを強め、地域社会の発展性を高めるため計画されたバイパスである。このバイパスは、平成元年度まで県単道路改良事業として調査を進めてきたが、平成2年度から国庫補助事業により国道16号～国道296号(佐倉市上座)の区間5,200m(千葉地域整備センター：2,200m、印旛地域整備センター：3,000m)の整備に着手しており、当管内においては平成19年度国道16号から県道千葉・竜ヶ崎線(都計道3・4・9号)まで約700m区間を、供用開始したところであり、残り1500m区間の整備を引き続き進める。</p>		
全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：5,254百万円 L=2,200m W=6.5m(20.0m) 用地取得：54,380m ² 物件補償：32件 本工事：2,200m 橋梁：3橋 事業年度：平成2年度 ～平成25年度	事業費：2,911百万円 (進捗率55%) 用地取得：41,588m ² 物件補償：31件 本工事：700m 委託者：引継図書作成 (国交省)	事業費：280百万円 進捗率61%) 上部工架設：1式 用地取得：5,230m ² 補償費：1式 (立木)	事業費：2,063百万円 用地取得：7562m ² 本工事：1,500m 橋梁：3橋
《位置図》			
《標準断面図》			

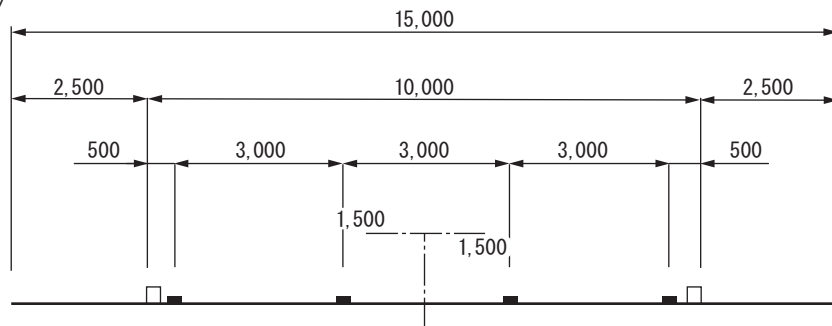
事業名	住宅市街地盤整備事業(補助)		
路線名	(一)八千代宗像線		
工事箇所	八千代市 保品		
《概要》	<p>当路線は、(主)千葉竜ヶ崎線を起点とし、(主)千葉臼井印西線に至る幹線道路であり、千葉ニュータウン及び印旛村中心部から国道16号を連絡する唯一の道路である。</p> <p>本事業区間は、幅員狭小、急カーブ、急勾配区間が点在することから、車両の交通に支障をきたしており(規制速度20km/h区間有り)、歩道についても未整備であるため早急な整備が望まれている。</p> <p>周辺には、ゴルフ場も多く、遺跡、人家連担地域等を避けたバイパス整備にて円滑な交通を図る。</p>		
全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：1,850百万円 L=1,360m W=14m 用地取得：16,469m ² 本工事：1,360m 橋梁：2橋 事業年度：平成7年度 ～平成22年度	事業費：1,582百万円 (進捗率86%) 用地取得：16,469m ² 本工事：道路改良工 L=309m 盛土工 V=20,050m ³ 樋管工 1基 橋梁：1橋	事業費：60百万円 (進捗率89%) 本工事：樋管工 1基 道路改良 1式	事業費：208百万円 本工事：舗装工 1,360m
《位置図》			
《標準断面図》			

事業名	特定交通安全施設整備事業(補助)		
路線名	(国)296号		
工事箇所	八千代市 新木戸		
《概要》	<p>本路線は、船橋市と八日市場市を結ぶ古来から成田街道と呼ばれている幹線道路で、周辺には住宅団地・工業団地・小学校・保育園等が立地しており、歩行者・自転車を含む交通量が多い地区である。</p> <p>本交差点は、右左折する車両が多く、また隣接して交差点があること等、交通の流れを阻害する要因が多いことから、朝夕を中心とした慢性的な渋滞が発生しており、事故も多発している状況である。このため、右折車線及び歩道を整備し、交通渋滞の緩和、歩行者等の安全を確保する。</p>		
全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：1,180百万円 工種：交差点改良 L=450m,W=2.5m×両側 右折車線 W=3.0m 用地取得：2,101 m ² 物件補償：1式 事業年度：平成16年度 ～平成21年度	事業費：953百万円 (進捗率 72%) 委託：1式 本工事(暫定)：650m 用地取得：1,583 m ² 物件補償：1式	事業費：165百万円 (進捗率 81%) 委託：1式 本工事(暫定)：100m 用地取得：379m ² 物件補償：1式	事業費：62百万円 委託：1式 本工事：250m 用地取得：139 m ² 物件補償：1式

《位置図》



《標準断面図》

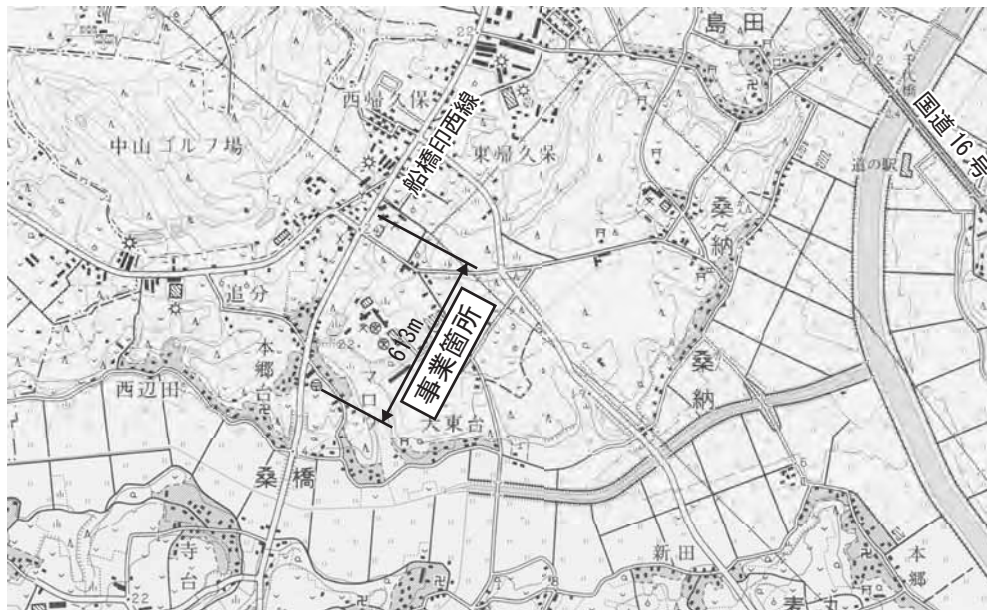


事業名	地域活力基盤創造交付金事業
路線名	(主)船橋印西線
工事箇所	八千代市 桑橋

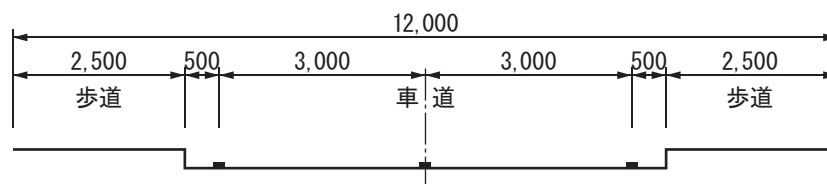
《概要》 本路線は、国道296号から国道16号を經由し千葉ニュータウンへ連絡する幹線道路で、交通量が著しく増加している路線である。
 事業区間周辺は、小中学校・公共施設等が立地しており、歩行者・自転車の交通量が多い地区となっている。
 しかし、歩道が一部未整備であるため歩行者は路肩を通行しており、たいへん危険な状況となっていることから、歩道を整備し歩行者の安全な通行を図る。

全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：1,000百万円 工種：歩行者道 L=760m W=2.5m×両側 用地取得：1式 物件補償：1式 本工事：760m (1,520m) 事業年度：平成11年度 ～平成23年度	事業費：733百万円 (進捗率73%) 委託：1式 本工事：1,172m 用地取得：4,707m ² 物件補償：1式	事業費：27百万円 (進捗率76%) 委託：1式 本工事：60m 用地取得：168m ² 物件補償：1件	事業費：240百万円 委託：1式 本工事：288m 用地取得：1式 物件補償：1式

《位置図》



《標準断面図》



事業名	地域活力基盤創造交付金事業(無電柱化)
路線名	(主)千葉鎌ヶ谷松戸線
工事箇所	習志野市 実籾

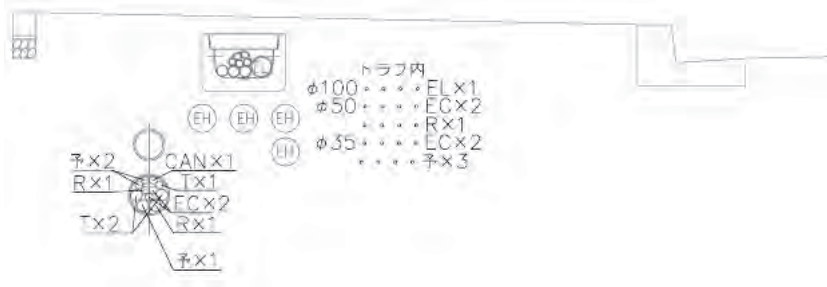
《概要》 本地区は、京成実籾駅に隣接し、周辺には商店街・小中学校・病院等が立地していることから、商店街利用者・通勤・通学で駅を利用する歩行者が非常に多い地区である。
 このため、歩行者・自転車利用者の安全かつ円滑な通行の確保、良好な都市・道路景観の向上及び防災対策等の観点から、電線共同溝方式により電線類の地中化を図る。

全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：540百万円 工種：電線共同溝 L=670m×両側 管路工：1式 特殊人孔：1式 事業年度：平成14年度 ～平成22年度	事業費：242百万円 (進捗率 45%) 委託：1式 本工事：555m	事業費：36百万円 (進捗率 52%) 本工事：50m	事業費：262百万円 本工事：735m

《位置図》



《標準横断面図》



記号	入溝者
EH	東京電力
HL	
Ec	
T	NTT
CAN	キャンシステム
CA	習志野ケーブルテレビ
R	道路管理者
予	予備管

(2) 河川事業

(イ) 都川水系の河川事業

(a) 都川

県都千葉市の中央部を貫流している都川は、千葉市緑区誉田町地先にその源を発し、水田地帯を流下しながら、中流で坂月川、支川都川を合わせ、千葉市市街地中心部を貫流した後、都橋下流で葭川を合わせ、東京湾に注ぐ流路延長15.7km、流域面積71.65km²の二級河川である。

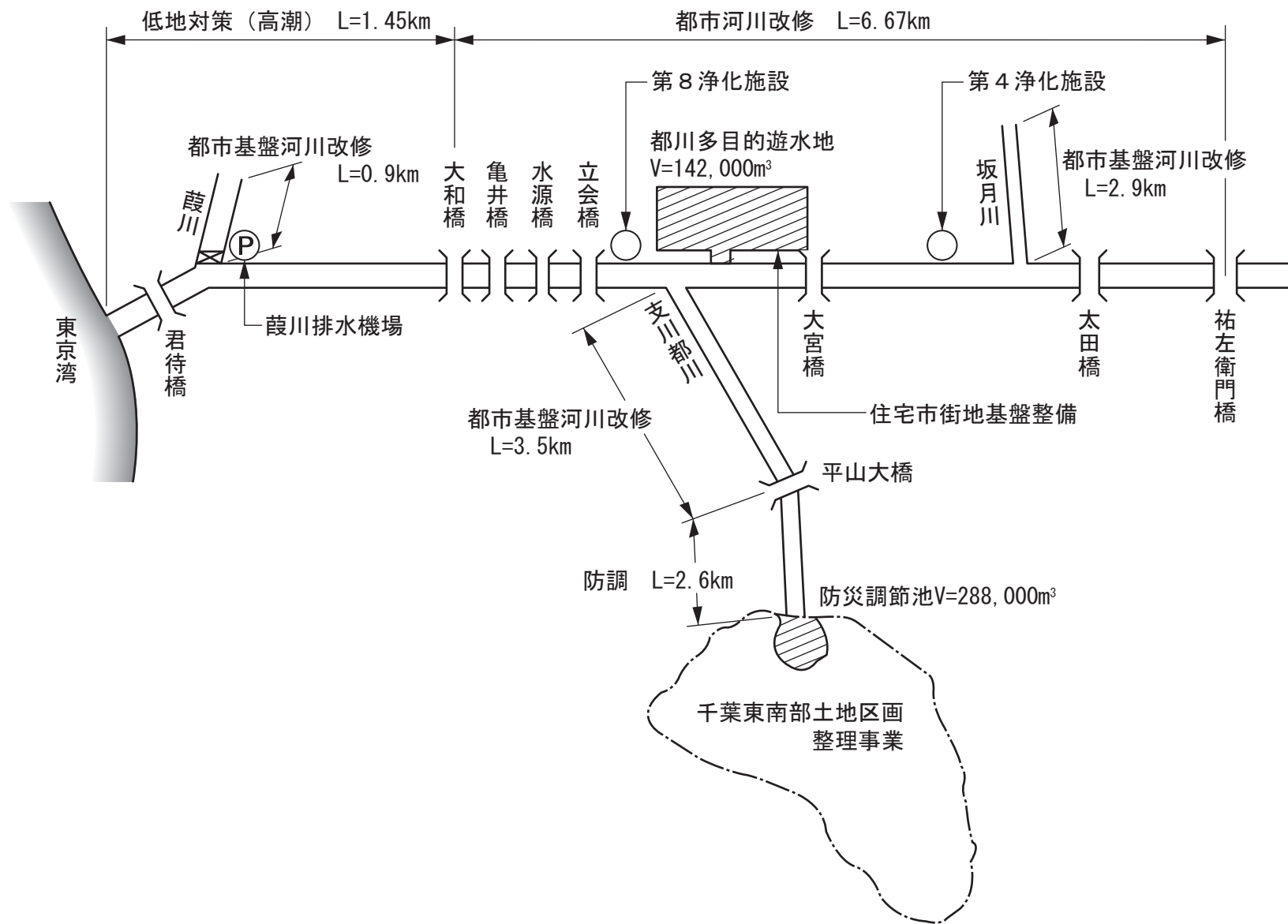
流域の中・上流域は丘陵地帯で畑・山林が広がっているが、下流域は県都千葉市の中心地で密集市街地が広がっており、千葉市における社会・経済の基盤を形成している。

昭和39年より河川改修を実施しており、河口より立会橋の間約3.5kmの沿川は家屋商店が密集している。加えて、流域の急激な都市化による市街地の拡大に伴う流出量の増加に対し、河道拡幅、河床掘削等による河川改修方式のみの洪水対策には限界がある。

このため、上流域に多目的遊水地・防災調整池・調整池等の流出抑制対策を実施するなど総合的な治水対策を進め流域の治水安全度の向上を図っている。

川沿いは都市域の中で貴重な緑と水辺の空間を形成しており、河川の整備においてはその保全・有効利用のため周辺環境との調和を図りながら水辺空間の整備を併せ実施している。

都川の整備は、昭和62年に策定した工事实施基本計画に基づいて進めてきたが、平成9年に改正された新河川法に基づき学識経験者、地域住民、市民団体そして地元自治体の長で構成される「都川流域懇談会」を設立し、地域の意見聴取を行い、地域と一体となった河川整備の推進及び充実を図っているところである。



都川計画流量配分図

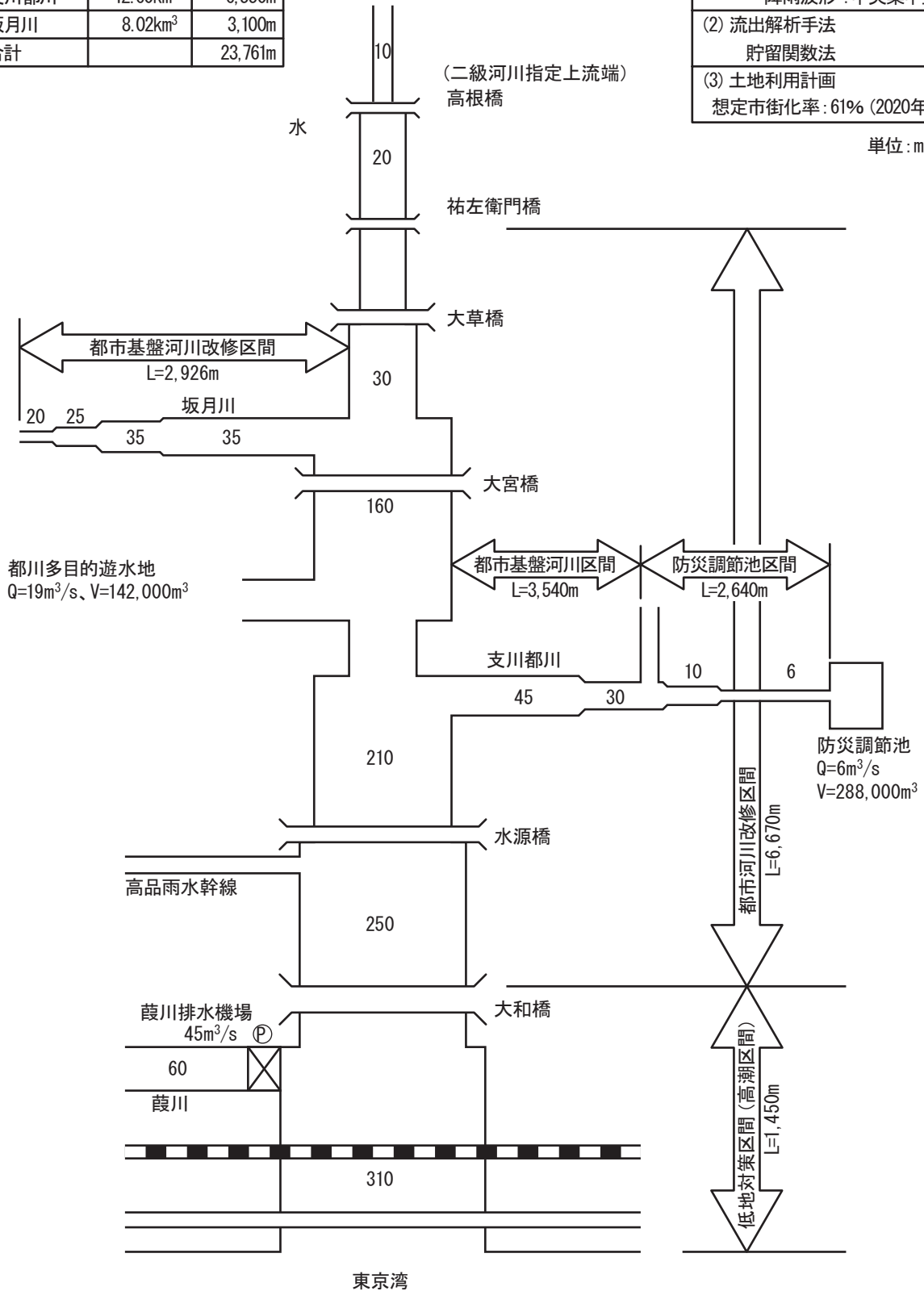
流域の概要

	流域面積	指定延長
都川(河口)	71.65km ³	13,051m
葎川	14.93km ³	1,060m
支川都川	12.60km ³	6,550m
坂月川	8.02km ³	3,100m
合計		23,761m

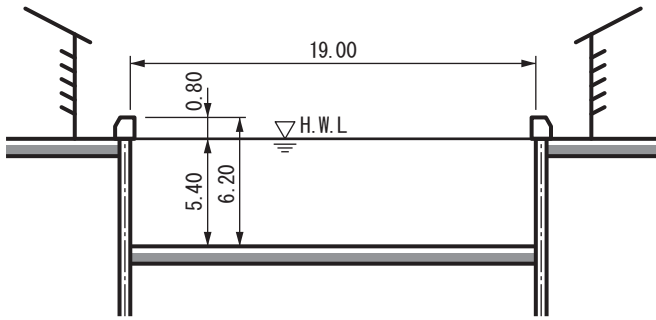
整備計画の概要

(1) 計画対象降雨 年超過確率 : $W=1/50$ 降雨量 : $R=70.4\text{mm/hr}$ 降雨波形 : 中央集中型
(2) 流出解析手法 貯留関数法
(3) 土地利用計画 想定市街化率 : 61% (2020年)

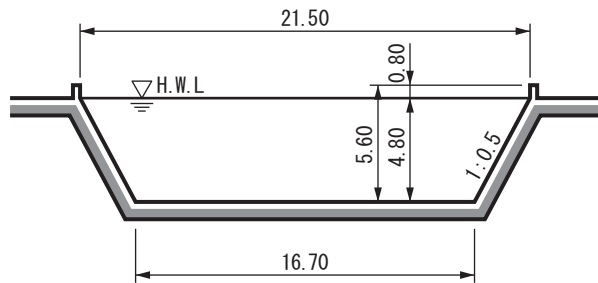
単位 : m³/s



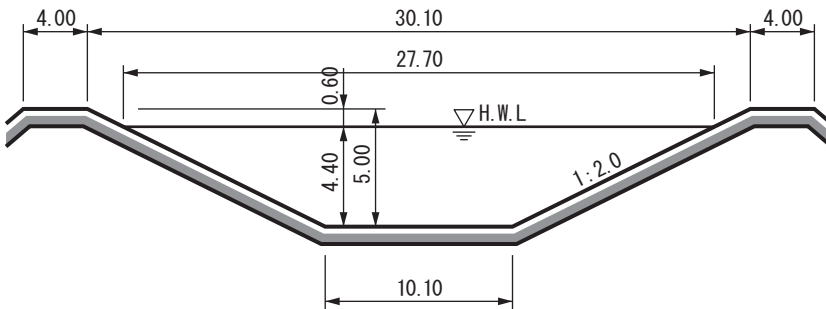
都市河川改修（亀井橋）



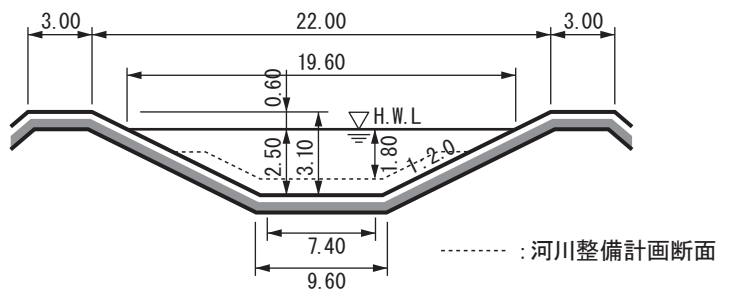
都市河川改修（水源橋）



都市河川改修（加曾利町地先）

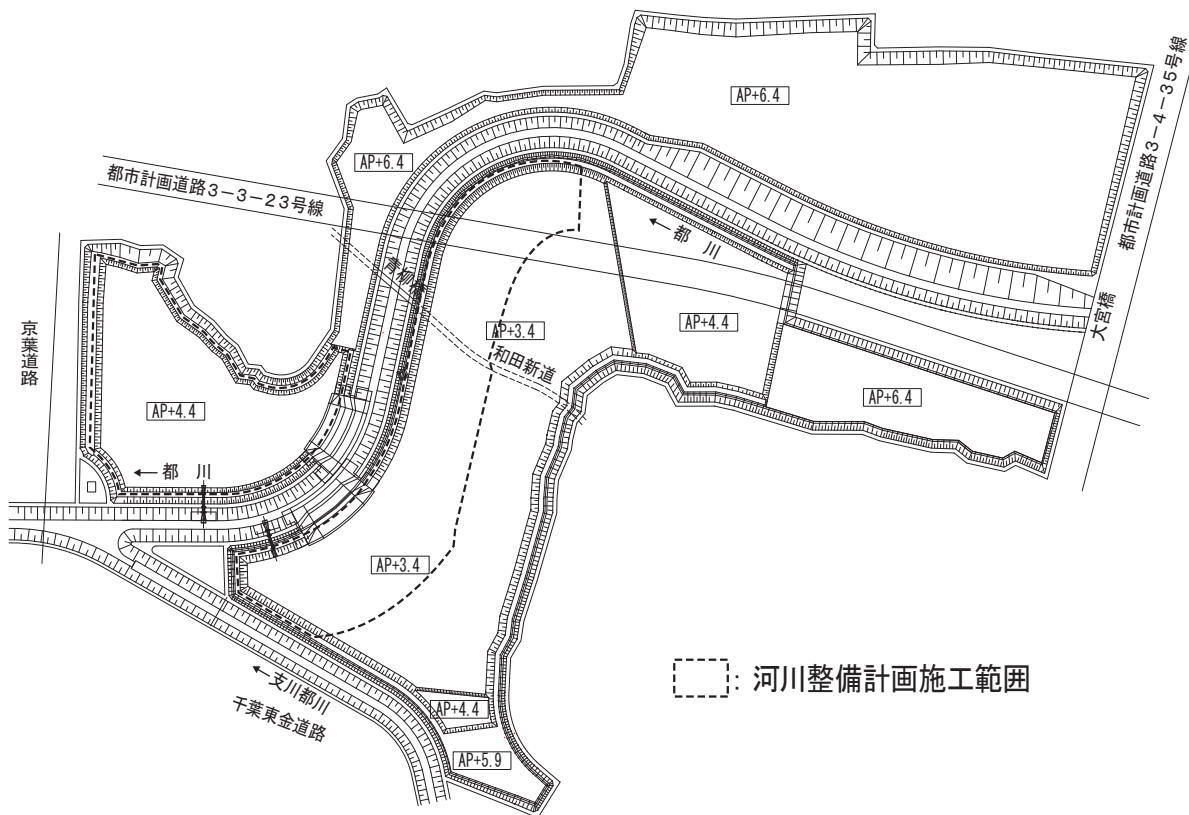


都市河川改修（大草町地先）



事業名	住宅市街地盤整備事業(補助)		
路線名	(二)都川		
工事箇所	千葉市中央区、若葉区		
《概要》	<p>支川都川合流点上流部に、流域の急速な市街化に対応する流出抑制対策として総容量14万2千m³の遊水地を設置し治水安全度の向上を図る。</p> <p>整備にあたっては、土地の有効利用を図るため千葉市が計画する緑と川が共存する空間をめざした「緑と水辺」の大規模公園を遊水地内に設置することから、千葉市と調整を図りながら多目的遊水地整備を施行することとしている。</p>		
全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：11,900百万円 多目的遊水地 A=42.4ha V=142,000m ³ (V=520,000m ³) 用地取得：157,288m ² 物件補償：1式 本工事：築堤1,830m 掘削139,300m ³ 事業年度：平成3年度 ～平成23年度	事業費：9,149百万円 (進捗率77%) 用地取得：125,237m ² 築堤：800m 周囲堤：585m 掘削：21,300m ³ 橋梁：1橋	事業費：176百万円 (進捗率78%) 用地取得：250m ² 築堤：74m	事業費：2,575百万円 用地取得：31,800m ² 物件補償：1式 築堤：956m 掘削：118,000m ³

《平面図》



(ロ) 利根川水系の河川事業

(a) 印旛放水路

印旛放水路は、印旛沼（西印旛沼）から八千代市大和田地先の排水機場を経て千葉市花見川区検見川地先の東京湾へ注ぐ延長18,960mに及ぶ人工河川である。中流部は都市部に近接していながらも良好な自然景観が保存され、野鳥や淡水魚の生育の場となっていることから、市民の格好の散策の場となって親しまれている。

この川の歴史は古く、印旛沼周辺の広大な沼湿地に開けた農地がたび重なる氾濫被害に遭っていたため洪水を軽減する排水路として、また検見川附近の開田に必要な用水を得るため、江戸時代より開削工事の必要性が検討されていた。

このため、千葉市花見川区横戸町地先を分水嶺とする沼側に注ぐ新川及び東京湾に注ぐ花見川に沿って開削する放水路工事は幾度となく試みられその都度政局の変動、人海工法のため完成に至らなかった。

昭和20年代に入り国の農業政策上印旛沼周辺の農業開発が国営事業として決定され悲願の放水路工事を近代的な技術と計画をもって着手された。

その後、東京湾沿岸の工業地帯化、また、周辺の住宅宅地等の開発による都市用水の需要増大が見込まれ、この確保も含めて昭和38年に印旛沼総合開発事業が発足し、水資源開発公団にこの放水路工事が引き継がれ幾多の変遷をみながら昭和44年現在の姿に完成され、同時に一級河川の指定がなされ河川法に基づく管理も加わり現在に至っている。

放水路のほぼ中央にあたる八千代市大和田地先に設けられた排水機場により河川の性格形状は大きく異なり平常時はこれより上流は沼へ注ぎ貴重な水源となっている。

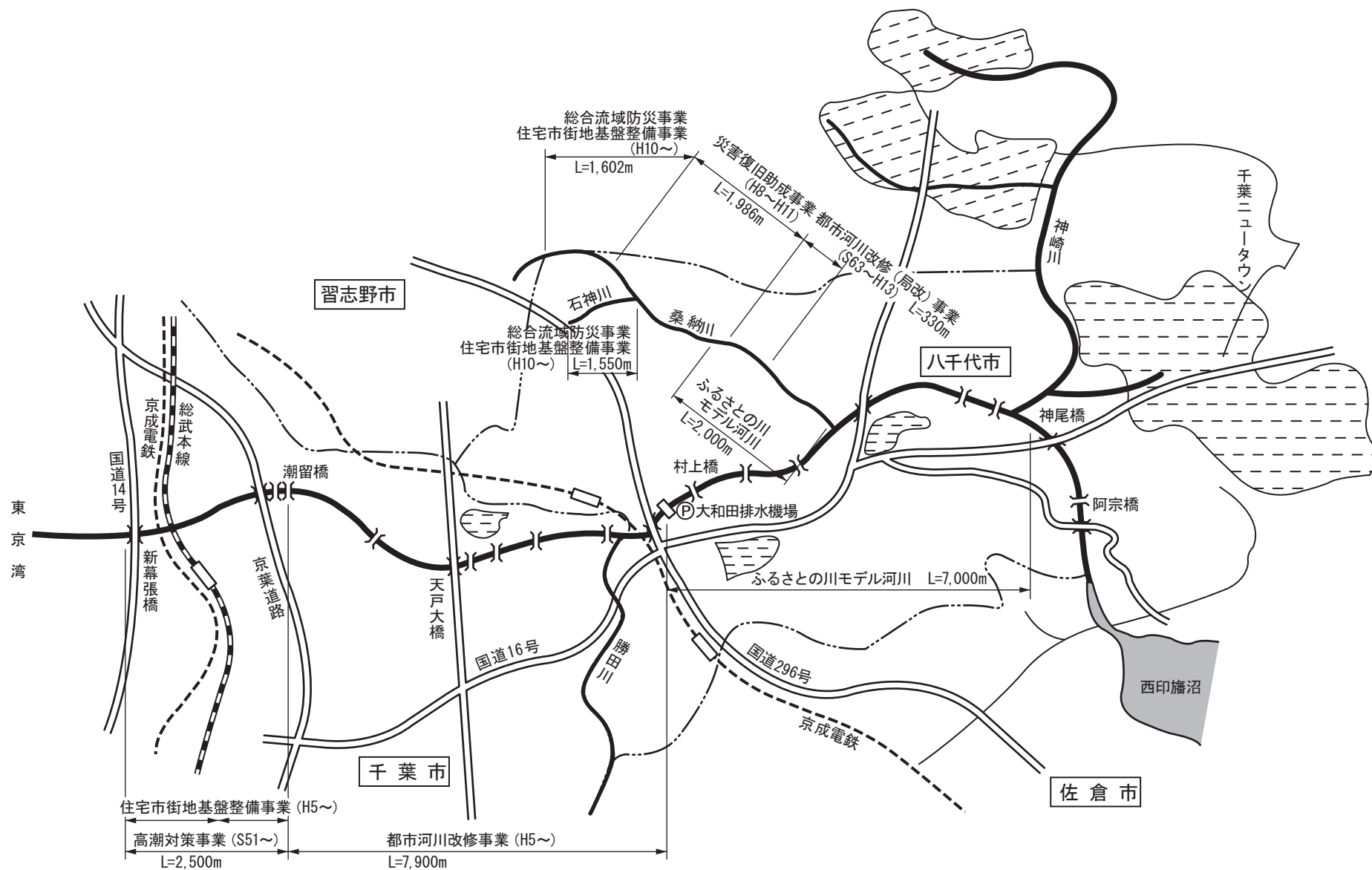
また、これより下流はその流域の水を集め、東京湾に注いでいるが、洪水時にはポンプ運転（ $Q_{max}120m^3/s$ ）により東京湾へ強制排水することにより沼の水位調節を行っている。

大和田排水機場から沼側の流路・護岸は住宅宅地関連事業により平成6年度に整備が完了した。

下流部の新幕張橋から潮留堰までの2,500m区間及びそこから7,900mの大和田排水機場までについては各々高潮対策事業、都市河川改修事業で整備を図っている。

各事業とも都市部の貴重な公共空間整備のため、できるだけ自然環境に配慮した工法を採用することとしている。

また、大和田排水機場から沼側神尾橋付近までの7,000mの区間と、桑納川は合流点から2,000m上流までの整備計画が建設省より「ふるさとの川モデル事業」の認定を受け、周辺の自然環境を生かした川づくりに努めている。

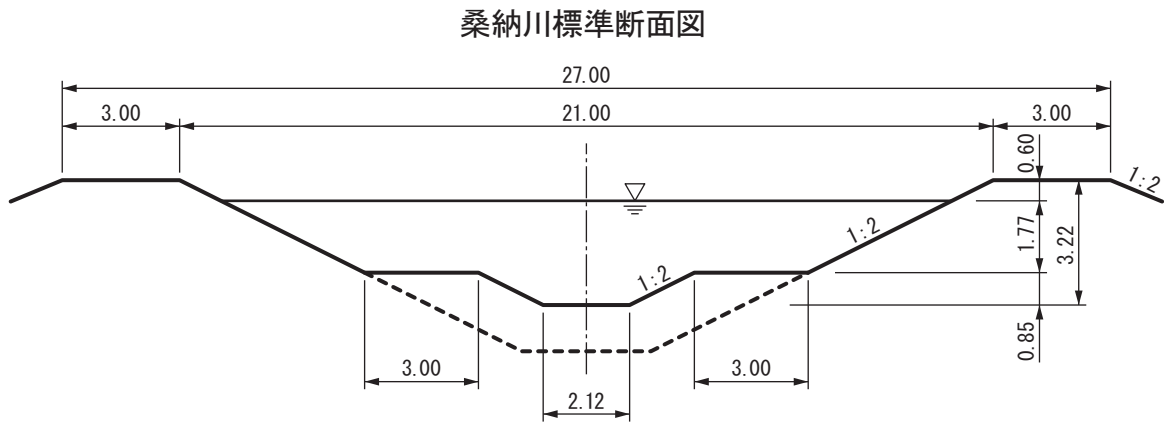


事業名	都市河川改修事業(補助)		
路線名	(一) 印旛放水路		
工事箇所	八千代市村上～千葉市花見川区		
《概要》	<p>汐留橋から上流大和田排水機場間7,900mについて計画流量を安全に流下させるよう河道の拡幅、掘削を進めているところである。</p> <p>河川改修に先立ち、天戸大橋については、平成11年度から河川管理者(千葉県)が道路管理者(千葉市)に負担金を付して平成17年度に完成している。</p>		
全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費:10,700百万円 L=7,900m 用地取得:12,542m ² 物件補償:1式 本工事:道路橋7橋 水管橋3橋 樋門、樋管5基 築堤15,800m 掘削158,000m ³ 事業年度:平成5年度 ～平成25年度	事業費:3,109百万円 (進捗率29%) 用地取得:12,542m ² 物件補償:1式 本工事:掘削119,500m ³ 築堤工:150m 測量試験費:1式	事業費:40百万円 (進捗率30%) 測量試験費:1式	事業費:7,551百万円 物件補償:1式 本工事:道路橋6橋 水管橋3橋 樋門、樋管5基 築堤15,650m 掘削38,500m ³
<p>《位置図》 印旛放水路概要図(26頁) 参照</p>			

(b) 桑納川・石神川

事業名	総合流域防災事業（補助） 住宅市街地盤整備事業（補助）		
路線名	（一）桑納川		
工事箇所	八千代市吉橋～船橋市古和釜		
<p>《概要》 桑納川上流部の地域は、市街化の進展、保水機能の低下などにより、強降雨時に、周辺地域への浸水被害が頻発している。</p> <p>さらに、都市再生機構による坪井特定土地区画整理事業（65ha）が進められ土地造成が概成しており、桑納川への負担がますます大きくなってきている。</p> <p>このため、この土地区画整理事業と整合を図り、時間雨量50mmの降雨に対処することを当面の目標とし、河道の拡幅を行い流下能力の増加を図るとともに、洪水を一時貯留させ、河道への負担軽減を図る防災調節池を設置し、効率的な河川の整備を図る。</p>			
全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：2,857百万円 L=702m 用地取得：38,488m ² 物件補償：1式 本工事：護岸 防災調節池40,100m ³	事業費：1,874百万円 （進捗率66%） 用地取得：38,488m ² 文化財調査：1式 本工事：1式	事業費：219百万円 （進捗率73%） 用地取得：5,397m ²	事業費：764百万円 用地取得：10,185m ² 本工事：1式
総合流域防災事業 事業費：1,114百万円 用地取得：17,870m ² 物件補償：1式 本工事：橋梁2橋 築堤：352m 事業年度：平成10年度 ～平成21年度	事業費：886百万円 （進捗率80%） 用地取得：17,870m ² 文化財調査：1式 本工事：橋梁1橋 掘削・築堤・護岸302m	事業費：120百万円 （進捗率90%） 護岸工 80m 樋管 1基	事業費：108百万円 本工事：橋梁1橋 護岸20m
住宅市街地盤整備事業 事業費：1,743百万円 （千葉地域整備センター分） 用地取得：20,618m ² 物件補償：1式 本工事：掘削・築堤 350m 事業年度：平成10年度 ～平成22年度	事業費：988百万円 （進捗率57%） 用地取得：20,618m ² 文化財調査：1式 掘削・築堤・護岸115m	事業費：99百万円 （進捗率62%） 護岸工 40m	事業費：656百万円 本工事：掘削・築堤 195m
《位置図》			
《標準断面図》前頁標準断面図（00頁） 参照			

桑納川標準断面図



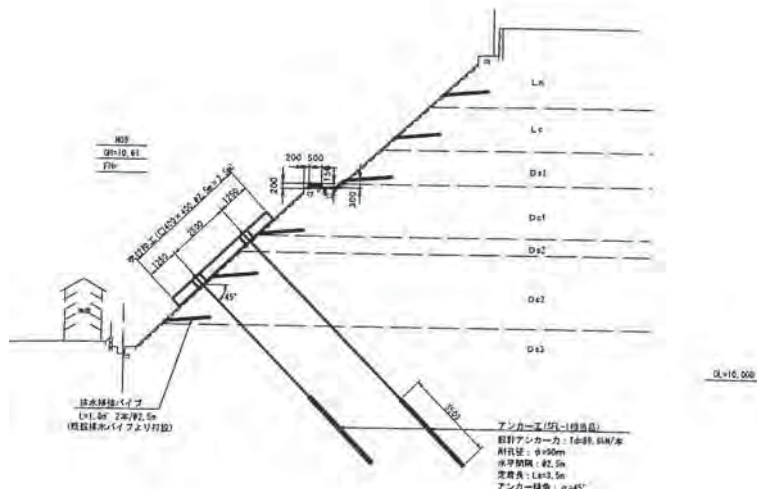
(ハ)急傾斜地崩壊対策事業

事業名	急傾斜地崩壊対策事業(補助)		
路線名	大和田(緊急改築)		
工事箇所	八千代市 大和田		
《概要》	全体計画に当たっての基本方針 当該箇所は法粹背面地盤の土砂が吸出され、空洞化している。また、小段部排水溝を押し壊している。当該保全地域内には、人家が連担しており、本事業を実施することで、人家の保全を確保するとともに、効果的な災害対策の促進を図る。		
全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：120百万円 L=118m 本工事： 法粹+アンカー工 118m 事業年度：平成20年度 ~平成22年度	事業費：42百万円 (進捗率 35%) 測量試験費：1式 本工事： 法粹+アンカー工 45m	事業費：40百万円 (進捗率 68%) 本工事： 法粹+アンカー工 45m	事業費：38百万円 本工事： 法粹+アンカー工 28m

《位置図》



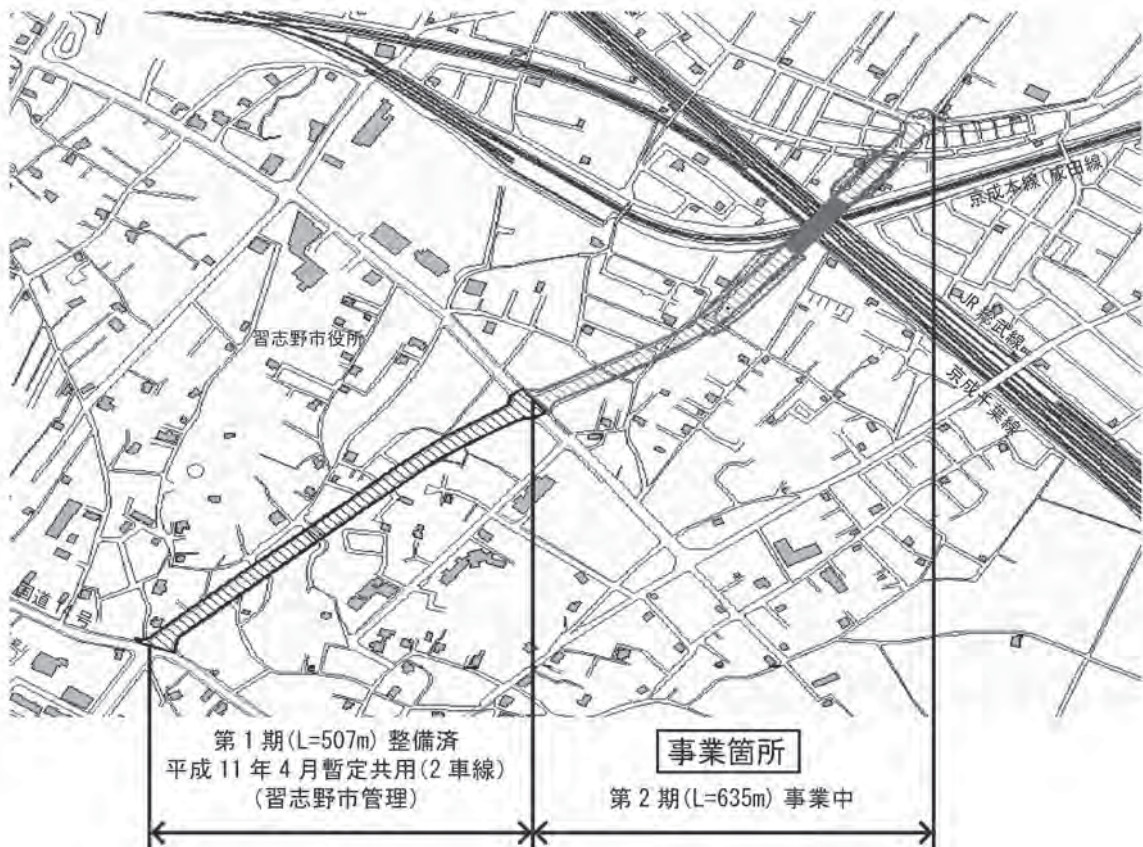
《標準断面図》

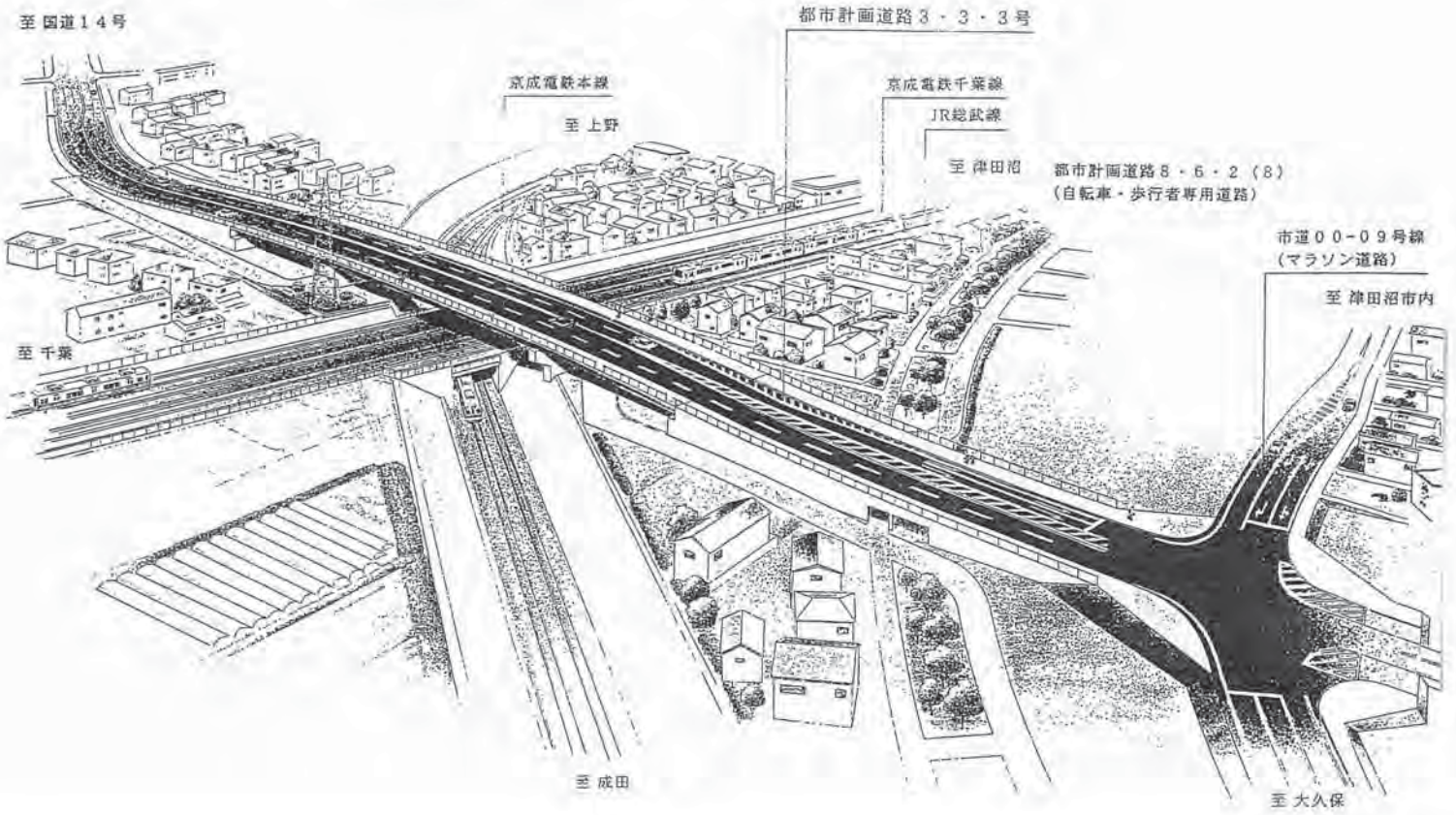


(3) 街路事業

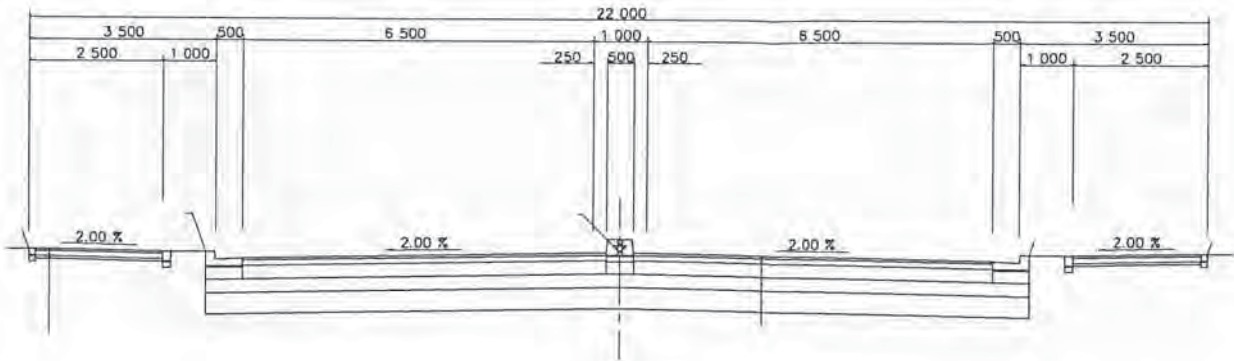
事業名	地域活力基盤創造交付金事業		
路線名	習志野都市計画道路3・3・3号 藤崎茜浜線		
工事箇所	習志野市鷺沼台地先		
《概要》	<p>本路線は、習志野市のほぼ中央を南北に貫き市街地の骨格をなす幹線道路であり、習志野市役所前通り(3・4・9号谷津鷺沼線)からマラソン道路までのJR総武線、京成本線及び京成千葉線との立体交差(オーバース)を含む延長635mの区間である。</p> <p>平成21年度は、道路工事の着手に向け、引き続き用地取得を推進する。</p>		
全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費: 6,847百万円 L=635m W=22~40m 用地取得: 14,170㎡ 補償件数: 41件 本工事: 635m 事業年度: 平成9年度 ~平成26年度	事業費: 3,226百万円 (進捗率: 47%) 用地取得: 10,797㎡ 補償件数: 33件 本工事: 0m	事業費: 185百万円 (進捗率: 50%) 用地取得: 341㎡ 補償件数: 2件 本工事: 0m	事業費: 3,436百万円 用地取得: 3,032㎡ 補償件数: 6件 本工事: 635m

《位置図》

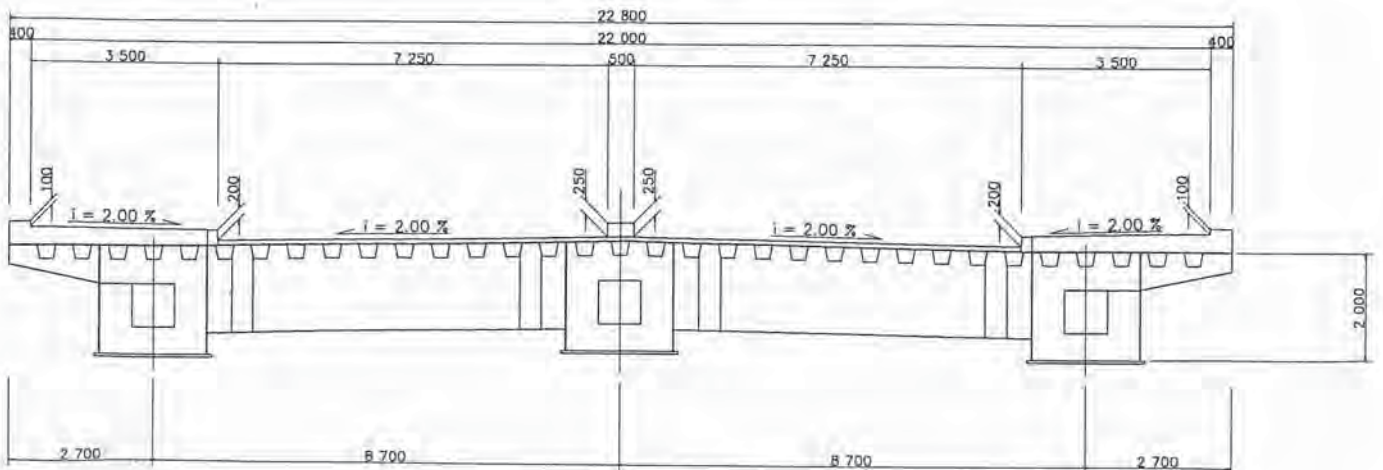




一般部



橋梁部

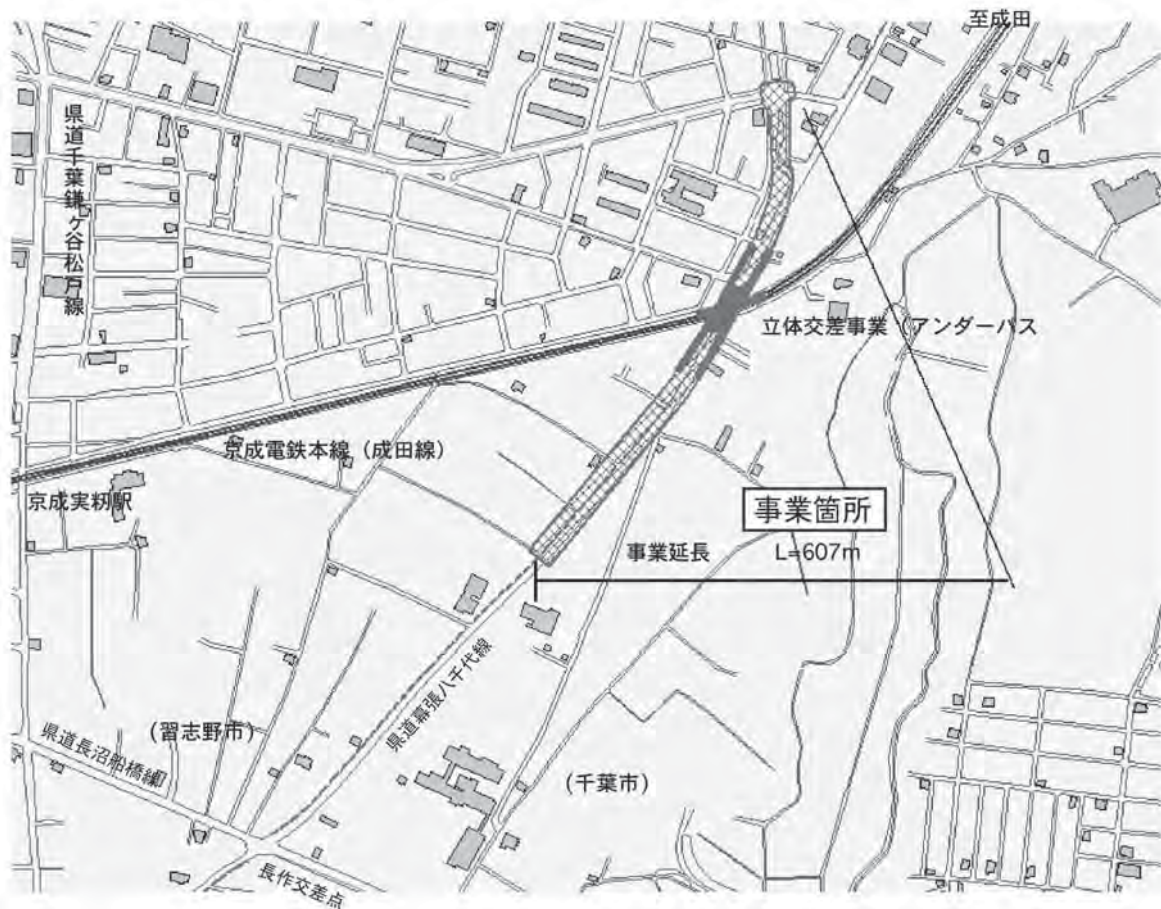


事業名	地域活力基盤創造交付金事業
路線名	習志野都市計画道路3・3・1号 東習志野実柗線
工事箇所	習志野市東習志野地先

《概要》 本路線は、幕張新都心から京葉道路武石ICを通り、千葉市と習志野市及び八千代市の内陸部を結ぶ幹線道路の一部で、京成成田線との踏切が交通の流れを分断し、慢性的な交通渋滞の要因となっていることから、この踏切を含む延長607mを立体交差化(アンダーパス)することにより、交通渋滞の緩和と歩行者の安全確保を図る。
平成21年度は、用地取得及び占用物件の移設工事を推進し、道路工事の着手を目指す。

全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費:5,600百万円 L=607m W=21.5~33.5m 用地取得:7,105㎡ 補償件数:12件 本工事:607m 事業年度:平成9年度 ~平成26年度	事業費:1,469百万円 (進捗率:26%) 用地取得:6,060㎡ 補償件数:8件 本工事:0m	事業費:384百万円 (進捗率:33%) 用地取得:287㎡ 補償件数:2件 本工事:0m	事業費:3,747百万円 用地取得:758㎡ 補償件数:2件 本工事:607m

《位置図》



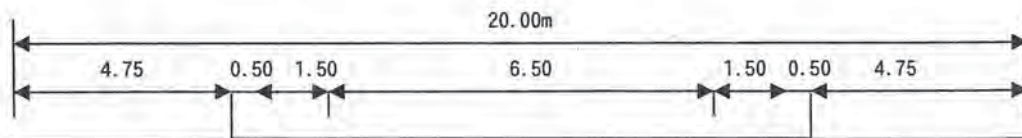
事業名	地域活力基盤創造交付金事業
路線名	八千代都市計画道路3・4・1号 新木戸上高野原線
工事箇所	八千代市大和田新田地先
《概要》	本路線は、八千代市の中心を東西に横断する幹線道路で、慢性的な交通渋滞が発生している国道296号を補完し、円滑な交通処理を目的に平成21年度末の事業完了路線として事業を推進している。 平成21年度は、事業最終年度として残された用地取得を終了し、道路改良工事の完成を図る。

全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：2,053百万円 L=732m W=20m 用地取得：9,147㎡ 補償件数：13件 本工事：732m 事業年度：平成10年度 ～平成21年度	事業費：1,895百万円 (進捗率：93%) 用地取得：8,878㎡ 補償件数：13件 本工事：0m	事業費：158百万円 (進捗率：100%) 用地取得：269㎡ 補償件数：0件 本工事：732m	

《位置図》



《標準断面図》



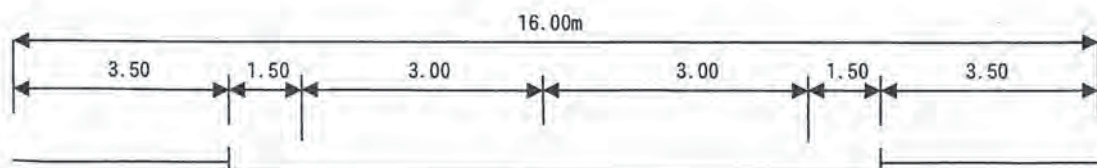
事業名	地域活力基盤創造交付金事業
路線名	八千代都市計画道路3・4・6号 八千代台花輪線
工事箇所	八千代市八千代台西地先
《概要》	<p>本路線は、幕張新都心から京葉道路武石ICを通り、八千代市を結ぶ幹線道路の一部で、東葉高速鉄道の開通などにより交通量の多い区間であるにもかかわらず、通学路として歩道も確保されていない現況から、歩車道を分離し交通混雑の緩和と歩行者の安全確保を目的に事業推進を図る。</p> <p>平成21年度は、道路工事の着手に向け、引き続き用地取得を推進する。</p>

全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：2,204百万円 L=530m W=16m 用地取得：3,530㎡ 補償件数：25件 本工事：530m 事業年度：平成4年度 ～平成22年度	事業費：1,373百万円 (進捗率：79%) 用地取得：2,205㎡ 補償件数：15件 本工事：0m	事業費：262百万円 (進捗率：74%) 用地取得：955㎡ 補償件数：9件 本工事：0m	事業費：569百万円 用地取得：370㎡ 補償件数：1件 本工事：530m

《位置図》



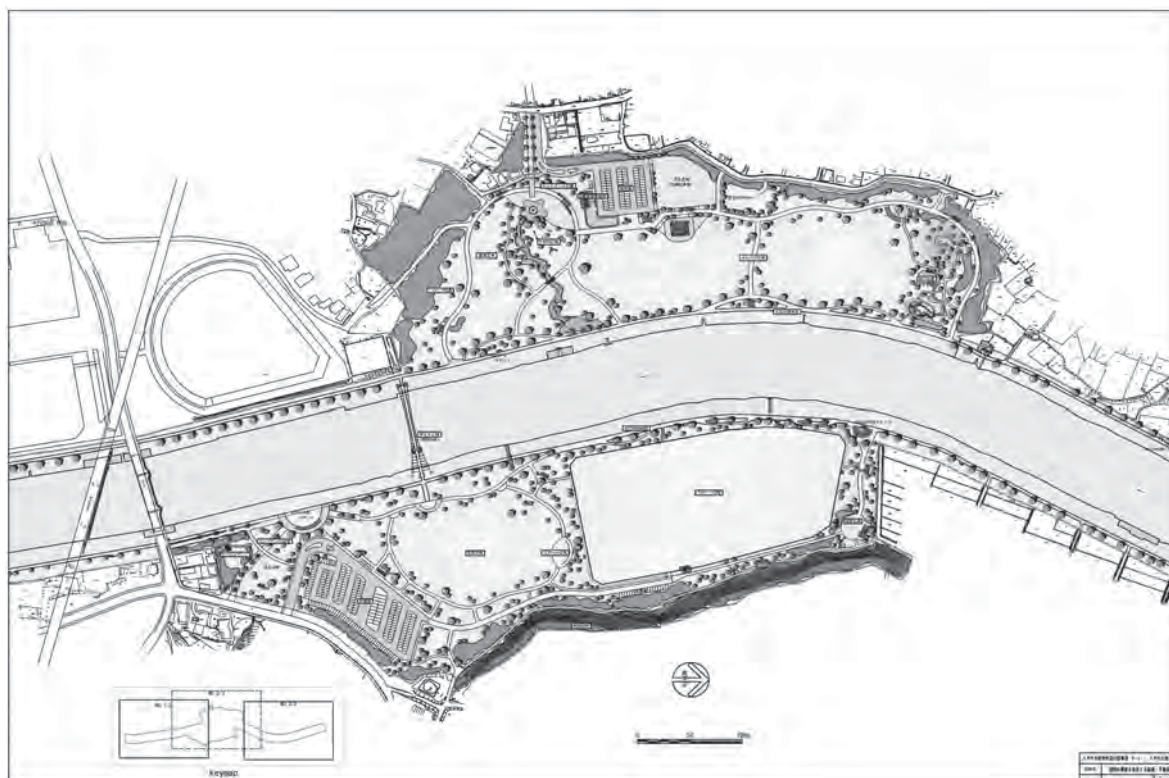
《標準断面図》



(4) 公園事業

事業名	緑地環境整備総合支援事業		
路線名	八千代都市計画公園9・6・1号 八千代広域公園(広域公園)		
工事箇所	八千代市萱田・村上		
《概要》	<p>本公園は、新川(印旛放水路)沿川の立地特性を活かし、「水辺とスポーツ・情報文化とのふれあい」をテーマに掲げ、県民のレクリエーション活動の中核を担う公園として整備推進を図る。</p> <p>平成21年度は、昨年度の認可変更を踏まえ、引き続き用地取得を推進するとともに、工事着手に向けた測量・設計業務を実施する。</p>		
全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費:13,464百万円 計画面積:53.4ha (うち34.8haは河川区域) 用地取得:16.97ha 萱田地区:8.06ha 村上地区:8.91ha 本工事:18.6ha 事業年度:平成7年度 ~平成30年度	事業費:10,619百万円 (進捗率:79%) 用地取得:14.61ha 萱田地区:6.48ha 村上地区:8.13ha 本工事:0ha	事業費:87百万円 (進捗率:80%) 用地取得:0.37ha 萱田地区:0.00ha 村上地区:0.37ha 本工事:0ha	事業費:2,758百万円 用地取得:1.99ha 萱田地区:1.58ha 村上地区:0.41ha 本工事:18.6ha

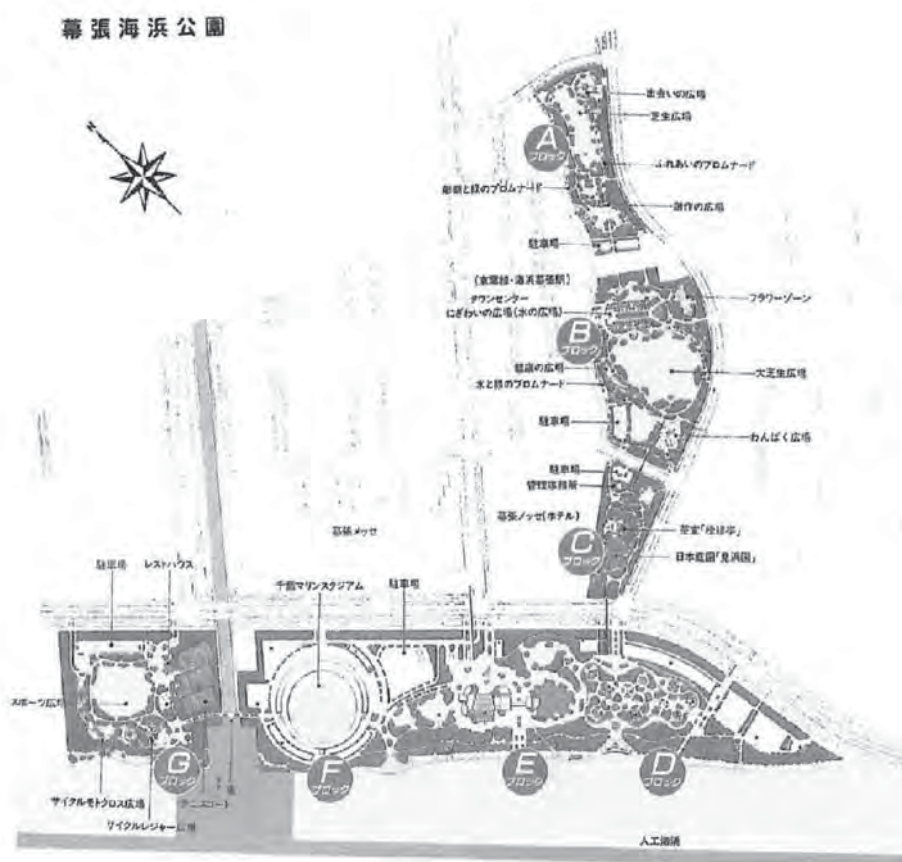
《位置図》



事業名	県単公園整備事業
路線名	千葉都市計画公園9・6・1号 幕張海浜公園(広域公園)
工事箇所	千葉市美浜区ひび野
《概要》	<p>本公園は、「職・住・学・遊」の複合機能を備えた未来型の国際都市「幕張新都心」の憩いと安らぎの空間として、新都心にふさわしい魅力ある広域公園として整備するとともに、災害時の避難緑地としての機能も備えた公園として整備を図る。</p> <p>JR京葉線側のA・B・Cブロックは、整備が完了し供用済みであり、海浜側のD・E・F・Gブロックについても、一部未整備地区を除き供用済みである。</p>

全体計画	平成20年度まで	平成21年度予定	平成22年度以降
総事業費：18,000百万円 計画面積：71.9ha 事業年度：昭和56年度 ～平成7年度 (平成8年度以降は単独事業)	事業費：13,599百万円 (進捗率：75%) 供用面積：67.9ha (供用率：94%)	事業費：18百万円 (進捗率：76%)	事業費：4,383百万円

《位置図》



6. 道路、河川等の現況

道路路線別概要	40・41
1・2級河川(指定区域)	42・43
急傾斜地崩壊危険区域指定地	44・45
地すべり防止区域指定地	45
国土交通省河川局所管海岸保全区域指定地	45

道路路線別概要

路線名 区分	実延長 (m)	種 類 別 内 訳				
		道路延長 (m)	橋 梁		トンネル	
			ヶ所	延長 (m)		
【県管理】						
一般国道						
(国) 14号	3,545	3,545	0	0		
(国) 296号	6,027	5,982	1	45		
計2路線	9,572	9,527	1	45		
主要地方道						
(主) 千葉竜ヶ崎線	3,298	3,222	1	74		
(主) 千葉鎌ヶ谷松戸線	4,156	4,156	0	0		
(主) 船橋印西線	10,346	10,338	3	217		
(主) 長沼船橋線	3,888	3,884	1	5		
(主) 千葉船橋海浜線	2,994	2,938	2	43		
計5路線	24,682	24,348	7	339		
一般県道						
(一) 幕張八千代線	5,223	5,217	1	7		
(一) 八千代宗像線	2,690	2,598	1	92		
(一) 大和田停車場線	851	851	0	0		
(一) 津田沼停車場線	1,733	1,703	1	32		
計4路線	10,497	10,369	3	131		
自転車道						
八千代印旛栄自転車道線	887	887	0	0		
計1路線	887	887	0	0		
合計12路線	45,638	45,131	11	515		

(平成20年3月31日現在)

改 良 状 況			舗 装 状 況		歩道延長 延長(m)	備 考
規格改良済 延長 (m)	未改良 延長 (m)	改良率 (%)	舗装済延長 (m)	舗装率 (%)		
3,545		100	3,545	100	3,382	
6,027		100	6,027	100	5,579	
9,572		100	9,572	100	8,961	
3,298		100	3,298	100	3,298	
4,156		100	4,156	100	3,632	
10,346		100	10,346	100	8,513	
3,888		100	3,888	100	3,586	
2,994		100	2,994	100	2,960	
24,682		100	24,682	100	21,989	
5,223		100	5,223	100	4,137	
2,690		100	2,690	100	2,016	
851		100	851	100	220	
1,733		100	1,733	100	1,205	
10,497		100	10,497	100	7,578	
887		100	887	100		
887		100	887	100		
45,638		100	45,638	100	38,528	

1・2級河川(指定区域)

級種	水系名	河川名	区 域		
			上 流 端	下 流 端	
一級	利根川	印旛放水路	西印旛沼からの流出点(阿宗橋)かど		東京湾に至る
一級	利根川	桑 納 川	船橋市坪井町 353 番地先の市道橋		印旛放水路への合流点
一級	利根川	石 神 川	左岸 八千代市吉橋字石神 1885 番 2 地先 右岸 八千代市吉橋字西内野 1894 番 4 地先		桑納川への合流点
一級	利根川	鹿 島 川	千葉県若葉区下泉町地先の県道川上 八街線橋下流端		西印旛沼への流入点
一級	利根川	勝 田 川	千葉県花見川区字那谷町 2123 番 2 地先 の字那谷橋		印旛放水路への合流点
小計 1水系 5河川					
二級	谷津川	谷 津 川	左岸 習志野市秋津 5 丁目 10 番 2 地先 右岸 習志野市秋津 5 丁目 2 番 2 地先		海に至る
二級	菊田川	菊 田 川	左岸 習志野市香澄 1 丁目 1 番 1 地先 右岸 習志野市袖ヶ浦 6 丁目 27 番地先		海に至る
二級	菊田川	支川菊田川	左岸 習志野市秋津 2 丁目 17 番地先 右岸 習志野市秋津 2 丁目 17 番地先		菊田川への合流点
二級	都 川	都 川	左岸 千葉県若葉区高根町 224 番地先 右岸 千葉県若葉区高根町 139 番地先		海に至る
二級	都 川	葎 川	左岸 千葉県中央区富士見町 4 丁目 11 番地先 右岸 千葉県中央区栄町 156 番地先曙橋上流端		都川への合流点
二級	都 川	支川都川	左岸 千葉県緑区大金沢町 1100 番地先 右岸 千葉県緑区誉田町 1 丁目 936 番 2 地先		都川への合流点
二級	都 川	坂 月 川	左岸 千葉県若葉区小倉町 983 番地先 右岸 千葉県若葉区桜木町 115 番地先		都川への合流点
二級	浜野川	浜 野 川	左岸 千葉県中央区南生実町 797 番地先 右岸 千葉県中央区南生実町 798 番地先		海に至る
二級	生実川	生 実 川	左岸 千葉県中央区生実町 1141 番 3 地先 右岸 千葉県中央区生実町 1113 番 3 地先		海に至る
二級	村田川	村 田 川	左右岸 千葉県緑区土気町板倉地先県道土気 停車場金剛地線道路橋上流端		海に至る
二級	村田川	ミカダ川	左岸 千葉県緑区大木戸町 1215、1216 番(合併)48 地先 右岸 千葉県緑区大木戸町 1215、1216 番(合併)48 地先		瀬又川への合流点
二級	浜田川	浜 田 川	左岸 千葉県花見川区幕張町 1 丁目 7680 番 2 地先 右岸 千葉県美浜区幕張西 4 丁目 7807 番 1 地先		海に至る
小計 7水系 12河川					
合計 8水系 17河川					

注)二級河川坂月川は平成 20 年 4 月に千葉市へ移管された。

(平成20年3月31日現在)

実 延 長			流域面積 (km ²)	指定年月日・告示番号
延 長	改良(比率)	未改良		
左右岸各	18,960m	11,800m (62%)	7,160m	上流 104.10 下流 63.00 昭和 44 年 3 月 20 日 政令 31 号 (昭和 44 年 4 月 1 日から施行)
左右岸各 当所管理	5,400m 4,500m	3,980m (88%)	520m	26.10 昭和 61 年 4 月 5 日 告示 962 号 平成 10 年 4 月 9 日 告示 1147 号
左右岸各	1,550m	0m (0%)	1,550m	1.83 平成 10 年 4 月 9 日 告示 1147 号
左右岸各 当所管理	18,909m 2,000m	2,000 (100%)	0m	251.90 明治 40 年 12 月 13 日 告示 309 号 昭和 4 年 9 月 20 日 告示 382 号改正 昭和 40 年 2 月 26 日 告示 110 号改正
左右岸各	3,590m	0m (0%)	3,590m	20.24 平成 6 年 7 月 25 日 告示 1697 号
指定延長 管理延長	48,409m 30,600m	17,780m (58%)	12,820m (42%)	
左右岸各	1,140m	1,140m (100%)	0m	3.10 昭和 60 年 2 月 22 日 告示 149 号
左右岸各	2,420m	2,420m (100%)	0m	5.80 昭和 60 年 2 月 22 日 告示 149 号
左右岸各	460m	460m (100%)	0m	5.40 昭和 60 年 2 月 22 日 告示 149 号
左右岸各	13,051m	12,651m (97%)	400m	71.65 昭和 4 年 9 月 20 日 告示 382 号 昭和 45 年 6 月 1 日 告示 341 号改正
左右岸各	1,060m	1,060m (100%)	0m	14.93 昭和 45 年 6 月 1 日 告示 341 号
左右岸各	6,550m	6,550m (100%)	0m	12.60 昭和 45 年 6 月 1 日 告示 341 号 昭和 49 年 3 月 8 日 告示 231 号改正
左右岸各	3,100m	3,100m (100%)	0m	8.02 昭和 50 年 11 月 14 日 告示 878 号
左右岸各	3,261m	3,261m (100%)	0m	6.90 昭和 45 年 6 月 1 日 告示 341 号
左右岸各	2,164m	2,084m (96%)	80m	5.66 平成 10 年 2 月 20 日 告示 120 号
左右岸各 当所管理	17,481m 4,500m	45m (1%)	4,455m	119.90 昭和 4 年 9 月 20 日 告示 382 号 昭和 37 年 6 月 8 日 告示 241 号改正 昭和 43 年 3 月 27 日 告示 118 号の 2 改正
左右岸各 当所管理	1,500m 525m	525m (100%)	0m	1.60 昭和 63 年 1 月 26 日 告示 50 号
左右岸各	2,160m	2,160m (100%)	0m	14.25 昭和 63 年 12 月 13 日 告示 9635 号
指定延長 管理延長	54,347m 40,391m	35,456m (88%)	4,935m (12%)	
指定延長 管理延長	102,756m 70,991m	53,236m (75%)	17,755m (25%)	

急傾斜地崩壊危険区域指定地

	区域名	所在地	面積(m ²)	指定年月日	告示番号
1	小仲台	千葉市稲毛区小仲台	21,046.25	S. 47. 9. 26	千第 661 号
2	八千代台東五丁目	八千代市八千代台東五丁目	27,913.04	S. 47. 9. 26	千第 661 号
3	亥鼻	千葉市中央区亥鼻	3,815.36	S. 57. 4. 13	千第 337 号
4	大和田	八千代市大和田	8,610.76	S. 57. 12. 10	千第 990 号
5	南生実	千葉市中央区南生実町	5,878.75	S. 58. 12. 20	千第 1016 号
6	平戸	八千代市平戸	13,083.92	S. 60. 2. 19	千第 139 号
7	園生	千葉市稲毛区園生町	9,983.10	S. 60. 7. 12	千第 694 号
8	島田	八千代市島田	9,667.07	S. 63. 3. 29	千第 267 号
9	園生町	千葉市稲毛区園生町	2,928.89	H. 元. 8. 25	千第 784 号
10	萱田町	八千代市萱田町	1,318.17	H. 元. 9. 19	千第 839 号
11	谷津	習志野市谷津二丁目	591.82	H. 2. 3. 20	千第 203 号
12	鷺沼	習志野市鷺沼三丁目	10,245.05	H. 3. 12. 17	千第 1094 号
13	小山	千葉市緑区小山町	14,139.83	H. 4. 3. 24	千第 251 号
14	検見川五丁目	千葉市花見川区検見川五丁目	3,001.98	H. 5. 1. 22	千第 50 号
15	藤崎	習志野市藤崎二丁目	4,493.63	H. 5. 1. 22	千第 51 号
16	屋敷	習志野屋敷三丁目	2,624.57	H. 7. 1. 10	千第 5 号
17	桑納	八千代市桑納	8,345.54	H. 7. 1. 20	千第 34 号
18	島田 2	八千代市島田字腰巻	6,294.92	H. 7. 1. 20	千第 34 号
19	村上	八千代村上字宝喜作台	7,675.21	H. 7. 1. 20	千第 35 号
20	米本	八千代市米本字辺田台	17,779.87	H. 7. 5. 23	千第 546 号
21	板倉町	千葉市緑区板倉町	13,625.69	H. 7. 6. 20	千第 613 号
22	大草	千葉市若葉区大草町	18,336.13	H. 7. 6. 23	千第 626 号
23	花輪	八千代市吉橋字花輪	11,475.22	H. 7. 6. 23	千第 627 号
24	下高野 2	八千代市下高野字亀井田	9,636.73	H. 9. 4. 8	千第 356 号
25	小池	八千代市小池字小野	5,468.75	H. 9. 4. 8	千第 357 号
26	椎名崎町	千葉市緑区椎名崎町	6,294.05	H. 10. 12. 18	千第 984 号
27	大草町 2	千葉市若葉区大草町	7,224.17	H. 11. 3. 16	千第 217 号
28	島田 4	八千代市島田	10,622.75	H. 11. 5. 25	千第 541 号
29	稲毛東 2 丁目	千葉市稲毛区稲毛東二丁目	1,527.06	H. 11. 11. 26	千第 965 号
30	平戸 2	八千代市平戸	10,610.66	H. 11. 11. 26	千第 966 号
31	桑橋 1	八千代市桑橋	4,803.43	H. 13. 4. 27	千第 543 号
32	桑橋 3	八千代市桑橋	4,984.94	H. 13. 5. 25	千第 646 号
33	島田 3	八千代市島田	17,210.71	H. 13. 10. 16	千第 916 号
34	長作町 6	千葉市花見川区長作町	6,416.07	H. 14. 9. 13	千第 698 号
35	吉橋	八千代市吉橋	4,069.38	H. 15. 12. 26	千第 1033 号
36	上泉町 2	千葉市若葉区上泉町	5,456.12	H. 16. 6. 4	千第 573 号
37	大草町 1	千葉市若葉区大草町	8,712.17	H. 16. 7. 9	千第 656 号
38	天戸町 1	千葉市花見川区天戸町	10,693.18	H. 16. 9. 7	千第 774 号

急傾斜地崩壊危険区域指定地

	区 域 名	所 在 地	面積 (m ²)	指定年月日	告示番号
39	桑納 2	八千代市桑納	13,568.17	H. 17. 3. 1	千第 158 号
40	稲毛町五丁目	千葉市稲毛区稲毛町五丁目	1,219.77	H. 17. 11. 15	千第 847 号
41	刈田子町	千葉市緑区刈田子町	12,489.66	H. 17. 11. 15	千第 848 号
42	小食土町	千葉市緑区小食土町	2,288.81	H. 17. 11. 15	千第 849 号
43	貝塚町 2	千葉市若葉区貝塚町	1,497.50	H. 19. 1. 30	千第 79 号
44	桑納 3	八千代市桑納	7,723.48	H. 19. 8. 31	千第 885 号
45	貝塚町 5	千葉市若葉区貝塚町	2,618.90	H. 20. 5. 16	千第 489 号
46	加曽利町 4	千葉市若葉区加曽利町	2,970.95	H. 20. 5. 16	千第 490 号
47	坂月町 3	千葉市若葉区坂月町	6,422.62	H. 20. 6. 17	千第 550 号
48	園生 2	千葉市稲毛区園生町	4,536.71	H. 20. 11. 7	千第 814 号
	計	48箇所	391,941.61		

地すべり防止区域指定地

区 域 名	所 在 地	面積 (ha)	指定年月日	告示番号
八千代台	八千代市八千代台東六丁目	3.1	S.55. 12. 2	建告示 1809 号

国土交通省河川局所管海岸保全区域指定地

沿 岸 名	海 岸 名	地区海岸名	延長 (m)	指定年月日	告示番号
東京湾	習志野	習志野	5,100	S.33. 5. 31	千葉 267 号の 2

7. 財産の管理状況

公有財産

土地

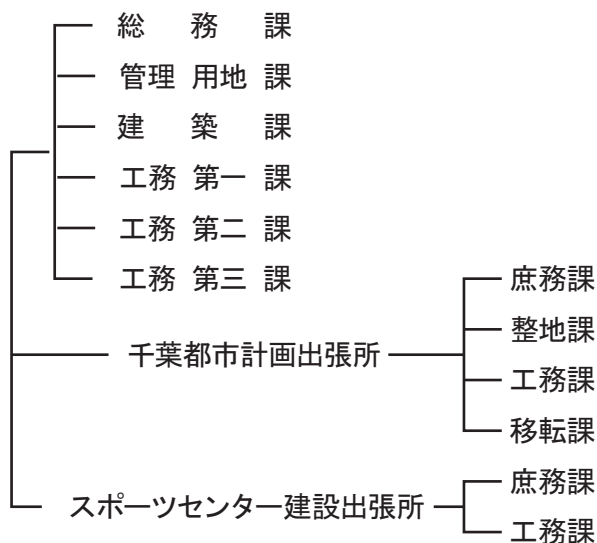
種目	用途	所在地	面積(m ²)	取得年月日	備考
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-1	3,644.86	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-2	935.54	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-3	1,111.05	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-33	60.22	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-34	332.89	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市中央区出洲港533-35	94.26	S.43. 2. 26	
宅地	事務所敷地	千葉市美浜区幸町1-38-2	1,653.00	S.63. 5. 10	
宅地	資材置場	千葉市中央区寒川町1-74-2	267.53	S.26. 12. 23	
宅地	資材置場	千葉市中央区寒川町1-79-6	1,104.49	S.26. 12. 23	
合 計			9,203.84		

建物

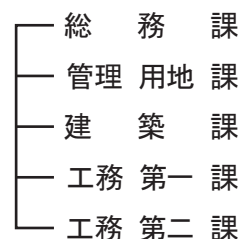
建物の名称	所在地	構造	面積(m ²)	建築年月日
庁舎	千葉市中央区出洲港11-1	鉄筋コンクリート 2階建	811.20	S. 42. 8. 20
庁舎	千葉市美浜区幸町12-7	鉄筋コンクリート 2階建	790.08	H. 2. 3. 31
庁舎(増築分)	千葉市中央区出洲港11-1	鉄筋コンクリート 2階建	130.85	S. 54. 1. 27
車庫	千葉市中央区出洲港11-1	鉄筋コンクリート 2階建	234.00	S. 43. 12. 20
車庫	千葉市美浜区幸町12-7	鉄筋コンクリート 2階建	176.40	H. 2. 3. 31
機械修理工場	千葉市中央区出洲港11-1	鉄筋コンクリート 2階建	147.50	S. 47. 7. 5
倉庫	千葉市中央区出洲港11-1	鉄筋コンクリート 2階建	400.00	S. 47. 7. 5

8.千葉地域整備センター機構の変遷

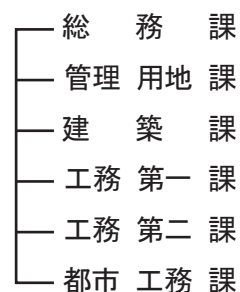
●昭和40年度～42年度



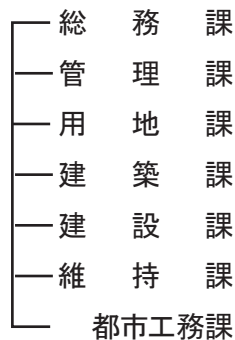
●昭和43年度～46年度



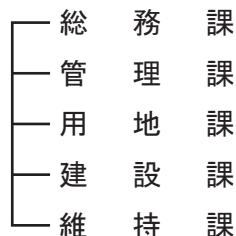
●昭和47年度～49年度



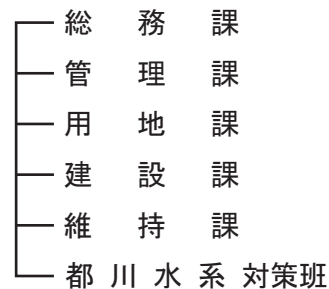
●昭和50年度～57年度



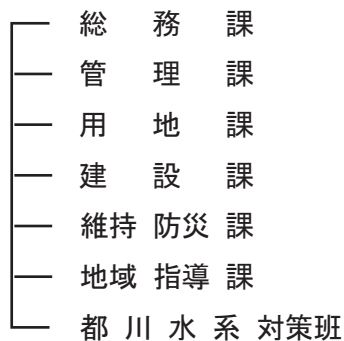
●昭和58年度



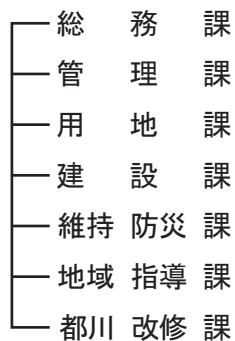
●昭和59年度～61年度



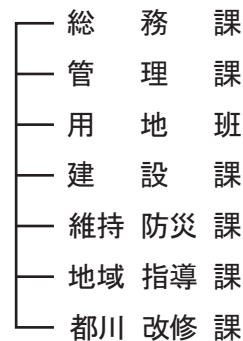
●昭和62年度



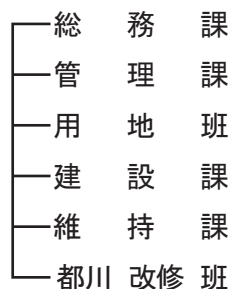
●昭和63年度～平成元年度



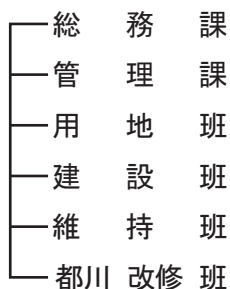
●平成2年度～3年度



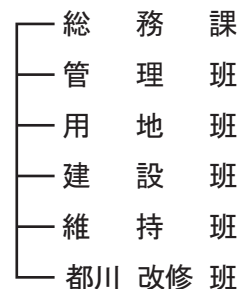
●平成4年度～5年度



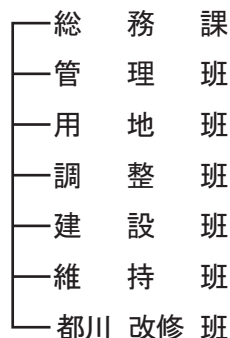
●平成6年度～7年度



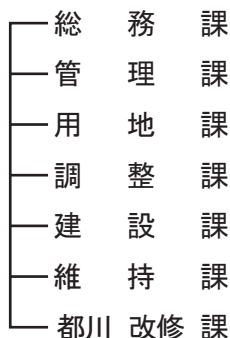
●平成8年度～10年度



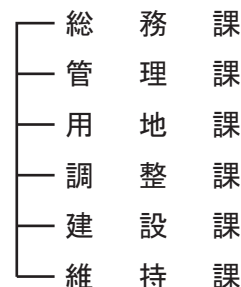
●平成11年度



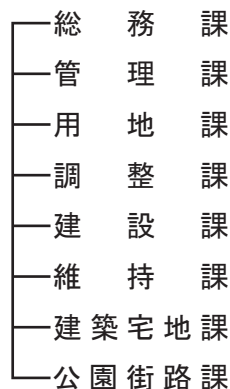
●平成12年度～



●平成16年度～



●平成20年度～



9. 歴代所長

昭和40年度	石川 金司	昭和52年度	野田 親昭	平成元年度	谷本 晃一	平成13年度	藍郷黎治郎
昭和41年度	石川 金司	昭和53年度	白井 正夫	平成2年度	菰田 直也	平成14年度	川上七海兵
昭和42年度	石井 泉	昭和54年度	大塚 毅	平成3年度	南崎 貞彦	平成15年度	河端計範
昭和43年度	石井 泉	昭和55年度	小幡辰一郎	平成4年度	蟻川 信行	平成16年度	市川大倫
昭和44年度	白井 正夫	昭和56年度	庄司 武文	平成5年度	辻 文博	平成17年度	早川地昭
昭和45年度	白井 正夫	昭和57年度	野田 親昭	平成6年度	平田 拓資	平成18年度	熊本秀樹
昭和46年度	栗津慶二郎	昭和58年度	森 喜一	平成7年度	平田 拓資	平成19年度	田邊信次
昭和47年度	栗津慶二郎	昭和59年度	根本 亮	平成8年度	仲野 昭義	平成20年度	佐久間博機
昭和48年度	川上 良平	昭和60年度	齋藤多喜雄	平成9年度	高橋 郁夫	平成21年度	金澤和信
昭和49年度	宮野 登	昭和61年度	齋藤多喜雄	平成10年度	高橋 郁夫		
昭和50年度	庄司 武文	昭和62年度	葉山 信利	平成11年度	平井東洋彦		
昭和51年度	野田 親昭	昭和63年度	木内 康雄	平成12年度	藍 重光		



千葉市：千葉市花の美術館



八千代市：京成バラ園

資料名称	事業概要
発行所属	千葉県千葉地域整備センター
住 所	千葉市中央区出洲港1-1-1
T E L	043-242-6101



- JR総武線千葉駅下車……………約20分
- 京成電鉄千葉中央駅下車……………約15分
- JR外房線本千葉駅下車……………約10分
- JR京葉線千葉みなと駅下車……………約20分
- 千葉都市モノレール市役所前駅下車……………約15分

千葉県千葉地域整備センター

〒260-0023 千葉市中央区出洲港11-1
Tel.043-242-6101 Fax.043-248-9763